

**階上町**  
**介護予防・日常生活圏域ニーズ調査**  
**結果報告書**

**令和2（2020）年3月**

**青森県 階上町**



# 目 次

<b>第1章 調査の実施概要</b> .....	<b>3</b>
1 調査の目的.....	3
2 調査の内容.....	3
(1) 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査.....	3
3 電算処理および報告書の記載方法.....	4
(1) 電算処理.....	4
(2) 報告書の記載方法.....	4
4 調査票の配布と回答状況.....	4
(1) 有効回答者数と回答率.....	4
(2) 有効回答者の属性.....	5
5 地域課題のまとめ.....	6
(1) 「地区①」の課題.....	7
(2) 「地区②」の課題.....	8
(3) 「地区③」の課題.....	9
(4) 「地区④」の課題.....	10
<b>第2章 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査結果</b> .....	<b>13</b>
1 あなたのご家族や生活状況について.....	13
(1) 家族構成及び昼間独居者の状況.....	13
(2) 日常生活における介護（介助）の状況.....	14
(3) 現在の経済状況.....	16
(4) 現在の居住環境.....	17
2 からだを動かすことについて.....	18
(1) 運動機能の状況.....	18
(2) 外出の状況.....	21
3 食べることについて.....	26
(1) 現在の体重（BMI）状況.....	26
(2) 歯・口腔の状況.....	27
(3) 食事の状況.....	30
4 毎日の生活について.....	31
(1) IADL（手段的自立度）の状況.....	31
(2) 社会参加（知的能動性）の状況.....	35
(3) 社会参加（社会的役割）の状況.....	37
(4) こころの健康状態.....	39

(5) 物忘れの状況.....	42
5 地域での活動について.....	44
(1) 地域活動等への参加状況.....	44
(2) 地域活動等への参加意向.....	48
(3) 地域住民が生活支援サービスとして支援できるもの.....	51
6 たすけあいについて.....	52
(1) 困った際に頼る相手または頼られる相手.....	52
(2) 友人・知人との交流状況.....	56
7 健康について.....	58
(1) 健康状態.....	58
(2) 疾病と喫煙や飲酒の関係.....	59
(3) 通院の状況.....	61
8 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	62

## 資料編

### アンケート調査票

#### (1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

# 第1章

## 調査の実施概要



# 第1章 調査の実施概要

## 1 調査の目的

「階上町第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたっては、高齢者等の日常生活実態及び介護者の介護実態を把握し、本町における地域を含めた課題整理を行い、今後目指すべき地域包括ケアシステム構築のあり方とサービス基盤の方向性を検討する必要があります。

本調査は、計画策定に必要となる将来推計の基礎資料を得ることを目的としています。

## 2 調査の内容

### (1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

要介護状態になる前の高齢者に対する「要介護度の悪化につながるリスクの発生状況」及び「要介護度の悪化に影響を与える日常生活の状況」のアンケートを実施し、地域包括ケアシステム構築のための地域課題の抽出とサービス基盤の方向性を検討するための基礎資料を得ることを目的としています。

調査対象者	令和元年10月1日現在、66歳以上84歳以下の要介護認定を受けていない町内在住者3,000人	3,000人
調査方法	令和2年1月6日～1月31日、対象者へ郵送にて調査	
調査票の設計	1 あなたのご家族や生活状況について	9設問
	2 からだを動かすことについて	13設問
	3 食べることについて	11設問
	4 毎日の生活について	22設問
	5 地域での活動について	4設問
	6 たすけあいについて	8設問
	7 健康について	9設問
	8 認知症にかかる相談窓口の把握について	2設問
		設問数合計

※調査票は資料編に掲載しています。

### 3 電算処理および報告書の記載方法

#### (1) 電算処理

集計処理にあたっては、回答結果から世帯状況、健康自立度別高齢者像（元気高齢者、一般高齢者、介護予防事業対象者、生活支援事業対象者、認知機能低下者）の設定条件や、運動器の機能低下リスク、口腔機能の低下リスク、低栄養の傾向リスク、閉じこもり傾向リスク、認知機能の低下リスク、うつ傾向リスク等の判定条件を基に行いました。その条件内容は資料編に記載しています。

また、集計表やグラフの%表示は小数点第2位を四捨五入しているため、合計しても100%にならない場合があります。

#### (2) 報告書の記載方法

報告書の記載にあたっては、各種テーマごとに関連する設問を集約し、分析を行っているために調査票の設問番号順の記載になっていません。グラフや表に記載しているタイトル番号は、調査票の設問番号を用いています。

また、年齢階級別での比較は対象者数が少ない年齢階級については、5歳ずつの年齢階級で記載していない場合や、年齢と関係なく病気や障害等の要因で悪化していることが多い要支援認定者は記載していない場合があります。

報告書に記載している用語について、「一般高齢者」は要支援・要介護認定者を除いた65歳以上高齢者を称しています。また、要支援認定者は「要支援者」、要介護認定者は「要介護者」として略称を用いています。

### 4 調査票の配布と回答状況

#### (1) 有効回答者数と回答率

本調査の回答状況は以下のとおりです。

表1.1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の回答状況

圏域名	調査対象者数 (人)	調査票の配布数 (人)	有効回答数 (人)	有効回答率 (%)
町全域	3,683	2,995	1,968	65.7
地区①	537	411	299	72.7
地区②	1,077	865	531	61.4
地区③	1,261	1,054	708	67.2
地区④	808	665	430	64.7

※地区①：角柄折、金山沢、田代、晴山沢、平内、鳥屋部地区

地区②：荒谷、大蛇、追越、榊、駅前、道仏、小舟渡地区

地区③：石鉢、蒼前、野場中地区

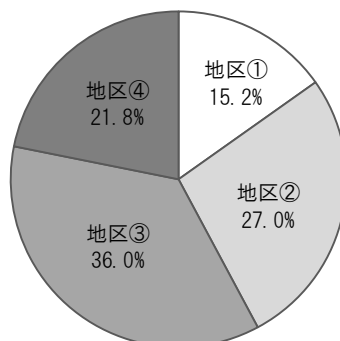
地区④：赤保内、耳ヶ吹東、耳ヶ吹西地区



## (2) 有効回答者の属性

本調査における有効回答者の属性は以下のとおりです。

図1.1 地区別調査回答者



全体 n=1,968

表1.2 町全域の性別年齢階級別有効回答者

単位：上段/人、下段/%

	計	男性				女性			
		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳
町全域	1,968	298	311	189	119	311	283	258	199
	100.0	15.1	15.8	9.6	6.0	15.8	14.4	13.1	10.1

表1.3 「地区①」の性別年齢階級別有効回答者

単位：上段/人、下段/%

	計	男性				女性			
		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳
地区①	299	40	54	20	25	40	38	34	48
	100.0	13.4	18.1	6.7	8.4	13.4	12.7	11.4	16.1

表1.4 「地区②」の性別年齢階級別有効回答者

単位：上段/人、下段/%

	計	男性				女性			
		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳
地区②	531	83	72	43	36	83	71	70	73
	100.0	15.6	13.6	8.1	6.8	15.6	13.4	13.2	13.7

表1.5 「地区③」の性別年齢階級別有効回答者

単位：上段/人、下段/%

	計	男性				女性			
		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳
地区③	708	111	114	75	35	120	106	102	45
	100.0	15.7	16.1	10.6	4.9	16.9	15.0	14.4	6.4

表1.6 「地区④」の性別年齢階級別有効回答者

単位：上段/人、下段/%

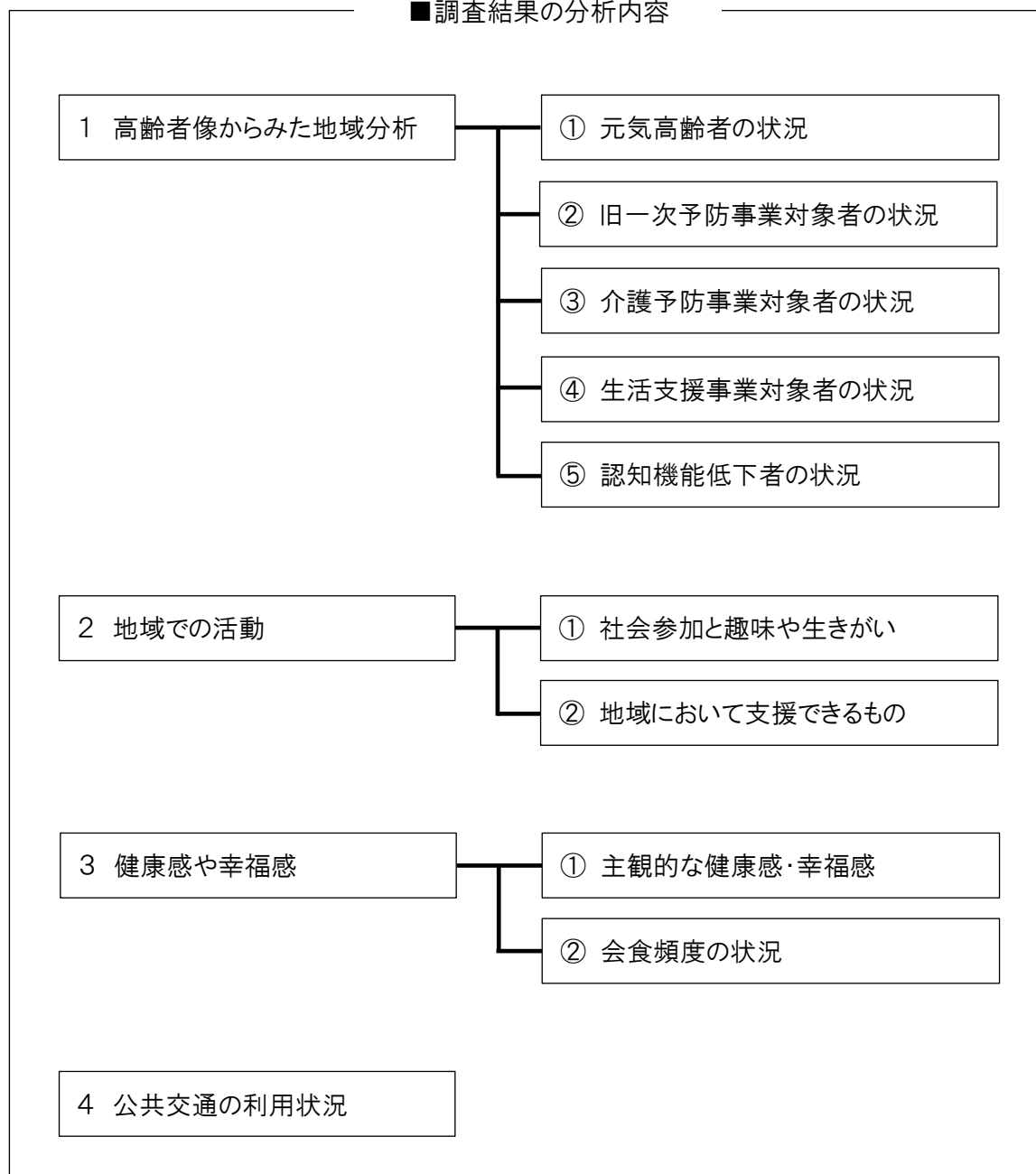
	計	男性				女性			
		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳
地区④	430	64	71	51	23	68	68	52	33
	100.0	14.9	16.5	11.9	5.3	15.8	15.8	12.1	7.7

## 5 地域課題のまとめ

本町の地域課題の抽出にあたっては、要介護認定者を除く一般高齢者と要支援者の方々の調査結果から町平均値等を算出し、4つの地区の調査結果と比較しながら少しでもマイナスとなる数値等の分析項目を抽出し、町平均値との差異を記載しています。

それぞれの分析項目に対しては、各地区が町平均値までに改善またはそれ以上に改善ができるための施策を検討できる調査報告書として作成しました。

### ■調査結果の分析内容



## (1) 「地区①」の課題

調査結果分析		主な課題
高齢者像から みた地域分析	元気高齢者 の状況	○出現率が町平均値より0.5 <sup>ポイント</sup> 低い。
	旧一次予防事業 対象者の状況	○出現率が町平均値より0.7 <sup>ポイント</sup> 低い。
	介護予防事業 対象者の状況	○出現率が町平均値より1.2 <sup>ポイント</sup> 高い。 ○「低栄養の傾向リスク者」の出現率が町平均値より0.2 <sup>ポイント</sup> 高い。 ○「閉じこもり傾向リスク者」の出現率が町平均値より6.8 <sup>ポイント</sup> 高い。 ○「認知機能の低下リスク者」の出現率が町平均値より4.0 <sup>ポイント</sup> 高い。
	生活支援事業 対象者の状況	○特に課題等は見当たりません。
	認知機能低下者 の状況	○出現率が町平均値より4.0 <sup>ポイント</sup> 高い。
地域での活動	社会参加と 趣味や生きがい	○「趣味関係のグループ」への参加率が町平均値より2.3 <sup>ポイント</sup> 低い。 ○「学習・教育サークル」への参加率が町平均値より1.5 <sup>ポイント</sup> 低い。
	地域において 支援できるもの	○地域住民が行う「調理」「外出同行(通院、散歩など)」「サロンなど、通いの場のサポート」に関する支援割合は町平均値より低い。
健康感や 幸福感	主観的な 健康感・幸福感	○特に課題等は見当たりません。
	会食頻度の状況	○特に課題等は見当たりません。
公共交通の利用状況		○公共交通利用率が町平均値より7.1 <sup>ポイント</sup> 低い。

## (2)「地区②」の課題

調査結果分析		主な課題
高齢者像から みた地域分析	元気高齢者の 状況	○特に課題等は見当たりません。
	旧一次予防事業 対象者の状況	○出現率が町平均値より3.1 <sup>ポイント</sup> 低い。
	介護予防事業 対象者の状況	○出現率が町平均値より2.1 <sup>ポイント</sup> 高い。 ○「運動器の機能低下リスク者」の出現率が町平均値より2.6 <sup>ポイント</sup> 高い。 ○「口腔機能の低下リスク者」の出現率が町平均値より1.4 <sup>ポイント</sup> 高い。 ○「閉じこもり傾向リスク者」の出現率が町平均値より5.2 <sup>ポイント</sup> 高い。 ○「認知機能の低下リスク者」の出現率が町平均値より1.6 <sup>ポイント</sup> 高い。
	生活支援事業 対象者の状況	○特に課題等は見当たりません。
	認知機能低下者 の状況	○出現率が町平均値より1.6 <sup>ポイント</sup> 高い。
地域での活動	社会参加と 趣味や生きがい	○地域活動等への参加希望割合が町平均値より2.7 <sup>ポイント</sup> 低い。 また、既に参加している方の割合が町平均値より0.9 <sup>ポイント</sup> 低い ○地域活動等への世話役としての参加希望割合が町平均値より0.9 <sup>ポイント</sup> 低い。また、既に参加している方の割合が町平均値より1.2 <sup>ポイント</sup> 低い ○「スポーツ関係のグループやクラブ」への参加率が町平均値より5.2 <sup>ポイント</sup> 低い。 ○「趣味関係のグループやクラブ」への参加率が町平均値より0.3 <sup>ポイント</sup> 低い。 ○「学習・教育サークル」への参加率が町平均値より0.5 <sup>ポイント</sup> 低い。 ○「介護予防のための『通いの場(まち自慢クラブ等)』」への参加率が町平均値より0.2 <sup>ポイント</sup> 低い。 ○「町内会・自治会」への参加率が町平均値より0.5 <sup>ポイント</sup> 低い。 ○就業率が町平均値より0.3 <sup>ポイント</sup> 低い。
	地域において 支援できるもの	○地域住民が行う「配食の手伝い」「調理」「買い物代行」「外出同行(通院、散歩など)」「外出時の送迎」に関する支援割合は町平均値より低い。
健康感や 幸福感	主観的な 健康感・幸福感	○特に課題等は見当たりません。
	会食頻度の状況	○特に課題等は見当たりません。
公共交通の利用状況		○特に課題等は見当たりません。

### (3) 「地区③」の課題

調査結果分析		主な課題
高齢者像から みた地域分析	元気高齢者の 状況	○出現率が町平均値より1.1 <sup>ポイント</sup> 低い。
	旧一次予防事業 対象者の状況	○特に課題等は見当たりません。
	介護予防事業 対象者の状況	○出現率が町平均値より0.2 <sup>ポイント</sup> 高い。 ○「低栄養の傾向リスク者」の出現率が町平均値より0.3 <sup>ポイント</sup> 高い。 ○「口腔機能の低下リスク者」の出現率が町平均値より0.4 <sup>ポイント</sup> 高い。 ○「うつ傾向リスク者」の出現率が町平均値より3.5 <sup>ポイント</sup> 高い。
	生活支援事業 対象者の状況	○出現率が町平均値より4.1 <sup>ポイント</sup> 高い。
	認知機能低下者 の状況	○特に課題等は見当たりません。
地域での活動	社会参加と 趣味や生きがい	○地域活動等への参加希望割合が町平均値より1.4 <sup>ポイント</sup> 低い。 また、既に参加している方の割合が町平均値より0.3 <sup>ポイント</sup> 低い ○地域活動等に世話役として既に参加している方の割合が町平均値より0.1 <sup>ポイント</sup> 低い ○「ボランティアのグループ」への参加率が町平均値より1.0 <sup>ポイント</sup> 低い。 ○「趣味関係のグループやクラブ」への参加率が町平均値より0.3 <sup>ポイント</sup> 低い。 ○「介護予防のための『通いの場(まち自慢クラブ等)』」への参加率が町平均値より0.4 <sup>ポイント</sup> 低い。 ○「老人クラブ」への参加率が町平均値より1.2 <sup>ポイント</sup> 低い。 ○「町内会・自治会」への参加率が町平均値より1.0 <sup>ポイント</sup> 低い。 ○「心配事や愚痴を聞いてくれる人はいない／聞いてあげる人はいない」方の割合が町平均値より1.9 <sup>ポイント</sup> ・1.7 <sup>ポイント</sup> 高い。 ○「病気の時に看病や世話をしてくれる人はいない／してあげる人はいない」方の割合が町平均値より2.7 <sup>ポイント</sup> ・0.7 <sup>ポイント</sup> 高い。
	地域において 支援できるもの	○地域住民が行う「掃除・洗濯」「買い物代行」「ゴミ出し」「見守り、声かけ」「外出時の送迎」に関する支援割合は町平均値より低い。
健康感や 幸福感	主観的な 健康感・幸福感	○主観的健康感で「あまりよくない」+「よくない」の割合が町平均値より3.1 <sup>ポイント</sup> 高い。 ○主観的幸福感の平均点数が町平均点数より0.1点低い。
	会食頻度の状況	○誰かとともに食事をするのが「ほとんどない」方の割合が町平均値より1.3 <sup>ポイント</sup> 高い。
公共交通の利用状況		○特に課題等は見当たりません。

#### (4) 「地区④」の課題

調査結果分析		主な課題
高齢者像から みた地域分析	元気高齢者の 状況	○特に課題等は見当たりません。
	旧一次予防事業 対象者の状況	○特に課題等は見当たりません。
	介護予防事業 対象者の状況	○「口腔機能の低下リスク者」の出現率が町平均値より1.0 <sup>ポイント</sup> 高い。 ○「うつ傾向リスク者」の出現率が町平均値より4.5 <sup>ポイント</sup> 高い。
	生活支援事業 対象者の状況	○出現率が町平均値より2.1 <sup>ポイント</sup> 高い。
	認知機能低下者 の状況	○特に課題等は見当たりません。
地域での活動	社会参加と 趣味や生きがい	○地域活動等への参加希望割合が町平均値より2.5 <sup>ポイント</sup> 低い。 ○地域活動等への世話役としての参加希望割合が町平均値 より2.0 <sup>ポイント</sup> 低い。 ○「学習・教育サークル」への参加率が町平均値より0.2 <sup>ポイント</sup> 低 い。 ○「介護予防のための『通いの場(まち自慢クラブ等)』」への 参加率が町平均値より0.6 <sup>ポイント</sup> 低い。 ○就業率が町平均値より2.3 <sup>ポイント</sup> 低い。
	地域において 支援できるもの	○地域住民が行う「配食の手伝い」「調理」「掃除・洗濯」「ゴミ 出し」に関する支援割合は町平均値より低い。
健康感や 幸福感	主観的な 健康感・幸福感	○主観的健康感で「あまりよくない」+「よくない」の割合が町 平均値より1.4 <sup>ポイント</sup> 高い。 ○主観的幸福感の平均点数が町平均点数より0.1点低い。
	会食頻度の状況	○特に課題等は見当たりません。
公共交通の利用状況		○特に課題等は見当たりません。

## 第2章

### 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査結果





## 第2章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

### 1 あなたのご家族や生活状況について

#### (1) 家族構成及び昼間独居者の状況

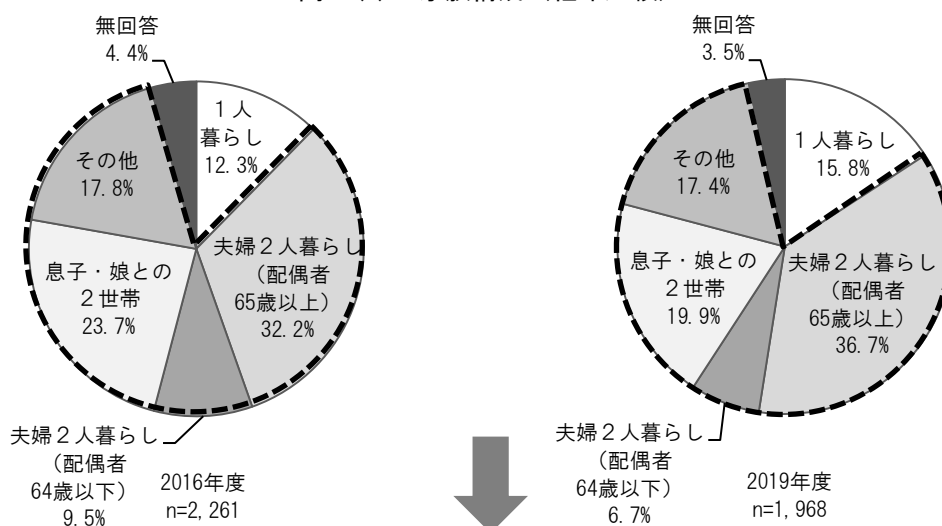
○家族構成は、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」（36.7%）が最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」（19.9%）、「その他」（17.4%）となっています。

○前回調査と比較すると、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」（36.7%）が4.5ポイント、「1人暮らし」（15.8%）が3.5ポイント高くなっています。

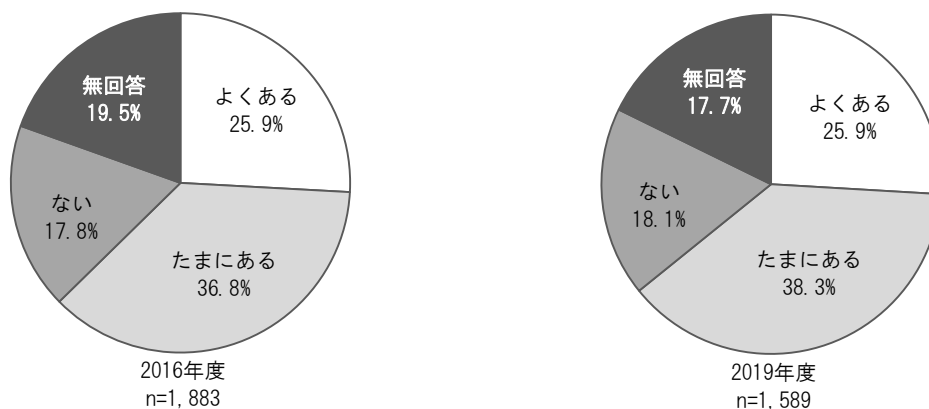
○日中に1人になることが「よくある」「たまにある」高齢者は64.2%となっています。

○前回調査と比較すると、日中1人になることがある高齢者は1.5ポイント高くなっています。

問1-(1) 家族構成（経年比較）



問1-(1).① 日中、1人になることがあるか（経年比較）



## (2) 日常生活における介護（介助）の状況

○普段の生活での介護・介助の状況をみると、一般高齢者の7割以上は介護・介助の必要はなく、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」方は2.8%となっています。

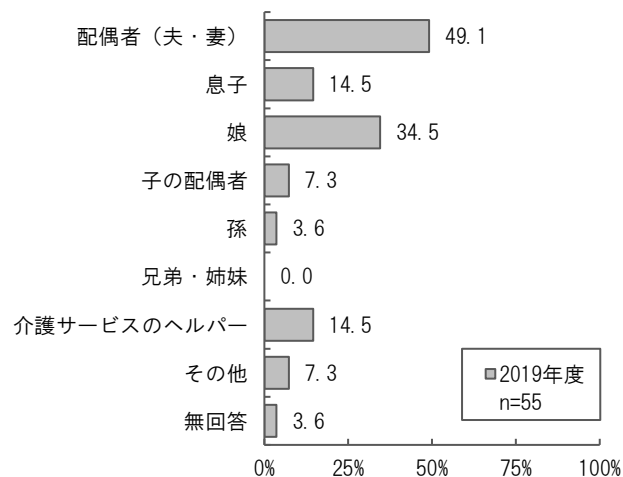
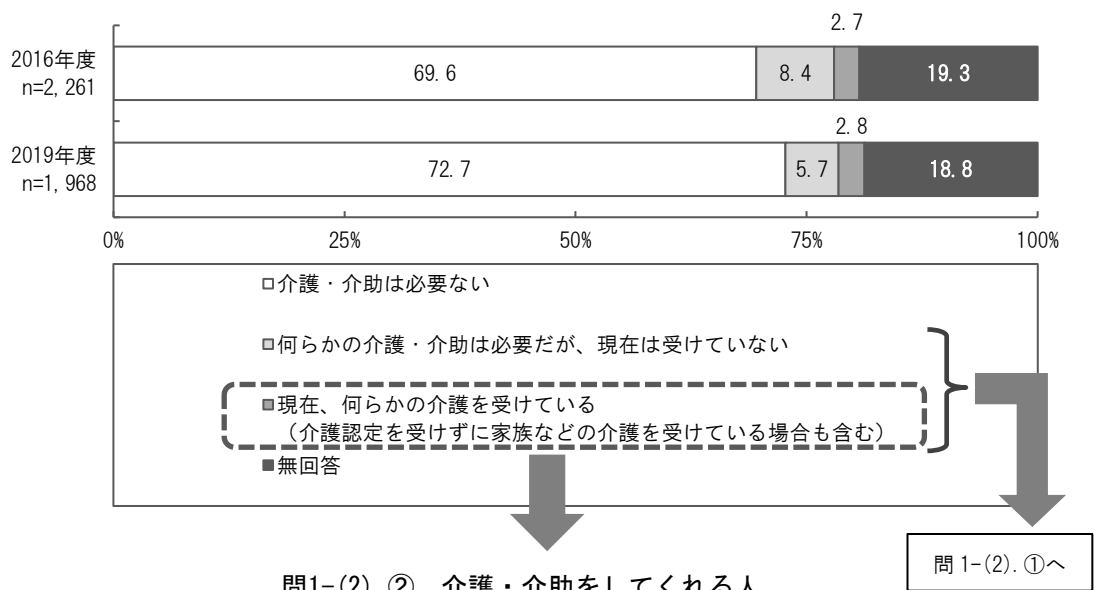
○前回調査と比較すると、「現在、何らかの介護を受けている」方は0.1<sup>ポイント</sup>高くなっています。

○「現在、何らかの介護を受けている」方の主な介護・介助者は「配偶者（夫・妻）」（49.1%）が最も高く、次いで「娘」（34.5%）、「息子」「介護サービスのヘルパー」（各14.5%）となっています。

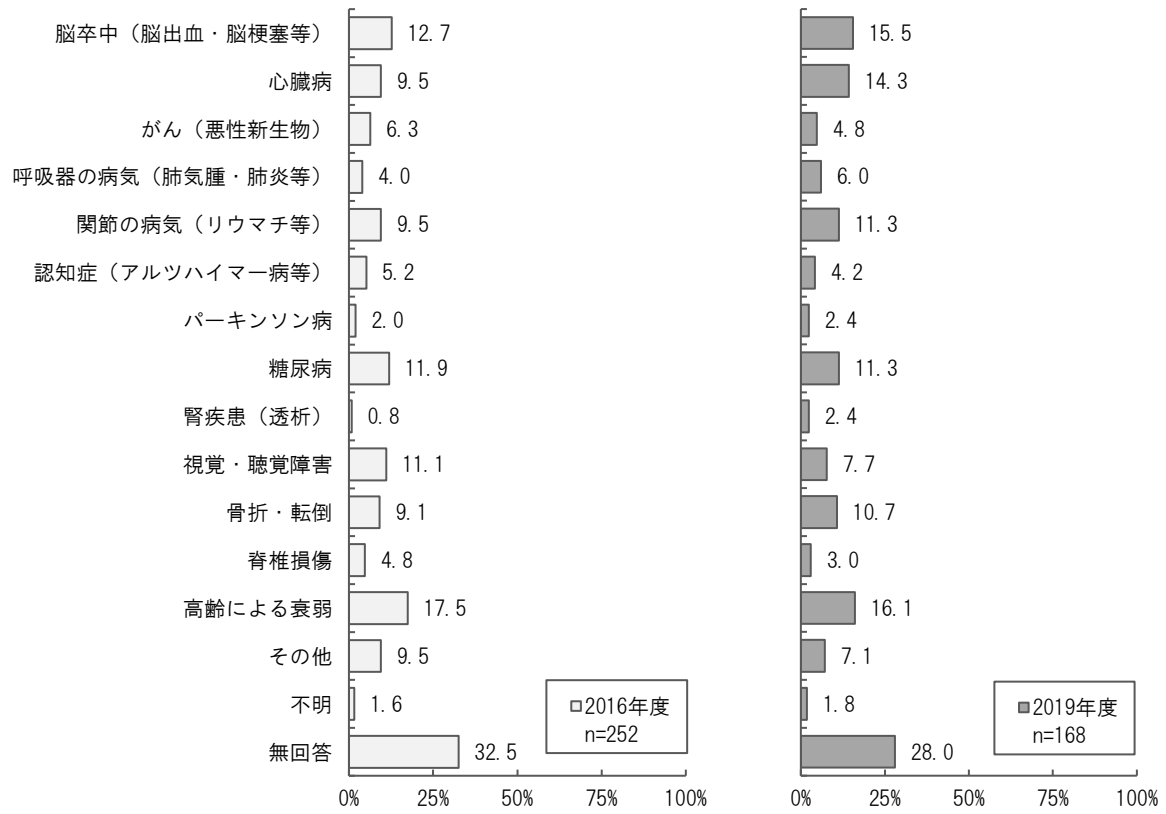
○介護・介助が必要になった主な原因をみると、「高齢による衰弱」（16.1%）が最も高く、次いで「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」（15.5%）、「心臓病」（14.3%）となっています。

○前回調査と比較すると、「高齢による衰弱」は1.4<sup>ポイント</sup>低くなっているものの、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」は2.8<sup>ポイント</sup>、「心臓病」は4.8<sup>ポイント</sup>高くなっています。

問1-(2) 普段の生活で介護・介助が必要か（経年比較）



問1-(2).① 介護・介助が必要になった主な原因（経年比較）

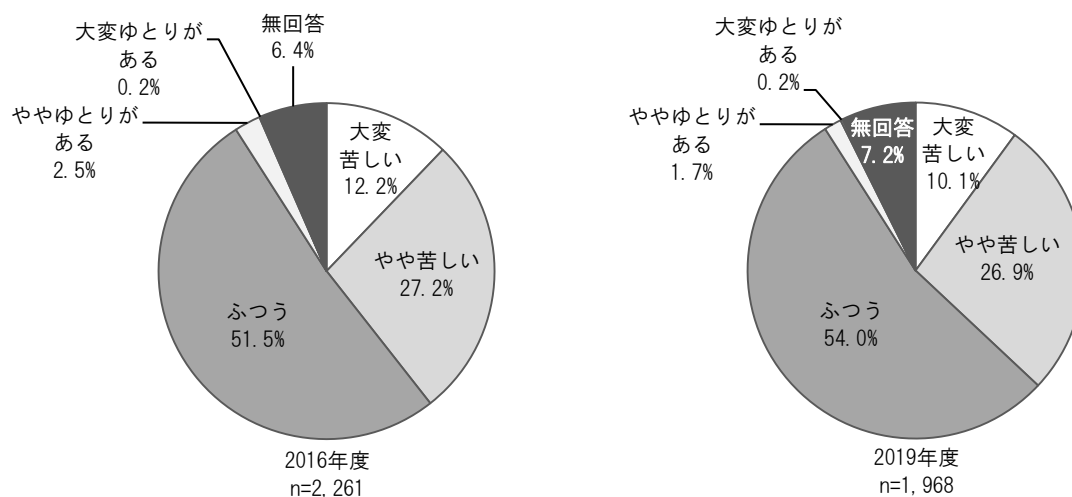


### (3) 現在の経済状況

○現在の暮らしの経済的な状況を見ると、「ふつう」(54.0%) が最も高く、次いで「やや苦しい」(26.9%)、「大変苦しい」(10.1%) となっています。

○前回調査と比較すると、「大変苦しい」が2.1ポイント、「ややゆとりがある」が0.8ポイント、「やや苦しい」が0.3ポイント低くなり、「ふつう」が2.5ポイント高くなっています。

問1-(3) 現在の暮らしの経済状況 (経年比較)

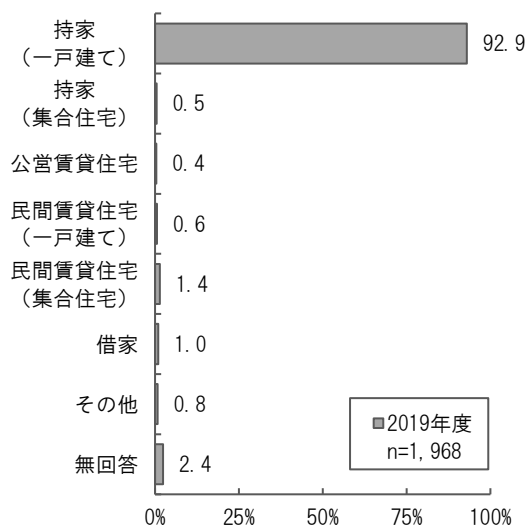


#### (4) 現在の居住環境

○現在暮らしている家の状況を見ると、「持家（一戸建て）」（92.9%）は9割以上を占め、それ以外は1.0%前後となっています。

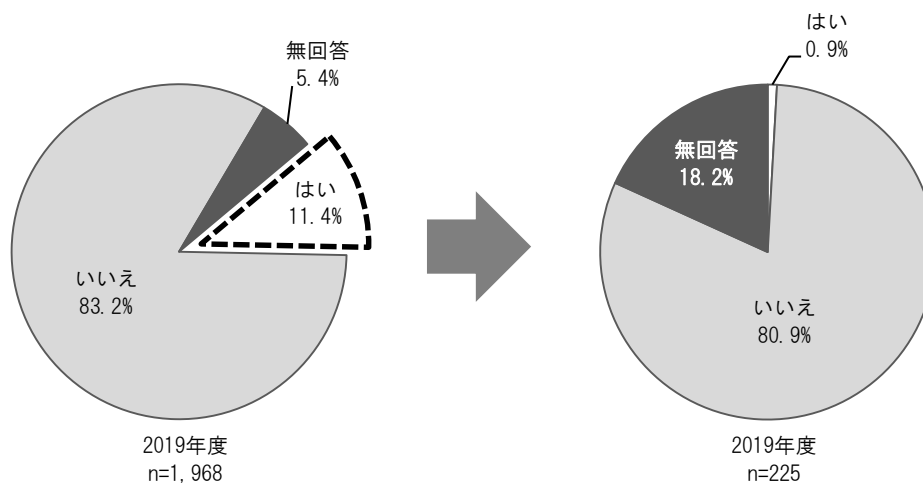
○2階以上に主な居住部屋がある方は11.4%で、そのうち約8割はエレベーターが設置されていない状況です。

問1-(4) 現在暮らしている家の状況



問1-(5) 主に生活する部屋は2階以上か

図1-(5).① エレベーターの設置状況



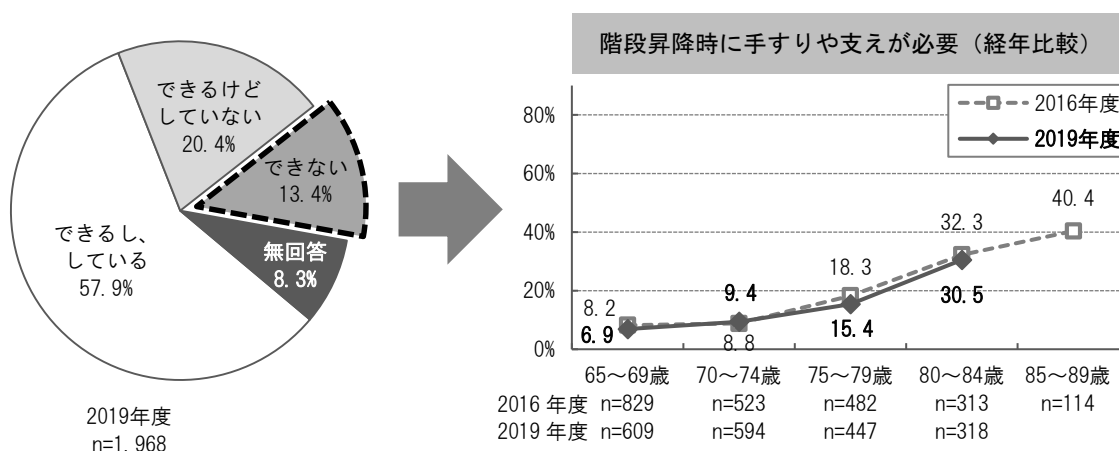
## 2 からだを動かすことについて

### (1) 運動機能の状況

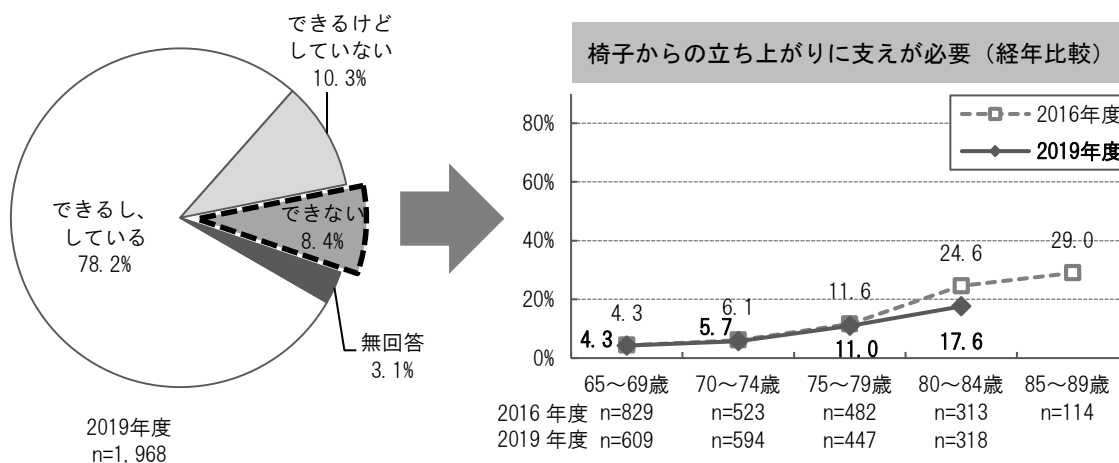
○階段を手すりや壁をつたわずに昇ることが「できない」高齢者は13.4%で、年齢階級別にみると加齢とともに割合が高くなり、80～84歳で倍増しています。前回調査と大差はなく、同様の傾向で推移しています。

○椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がることが「できない」高齢者は8.4%で、年齢階級別にみると加齢とともに徐々に割合が高くなっています。70歳以上は前回調査を下回る傾向で推移しています。

問2-(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇ることができるか



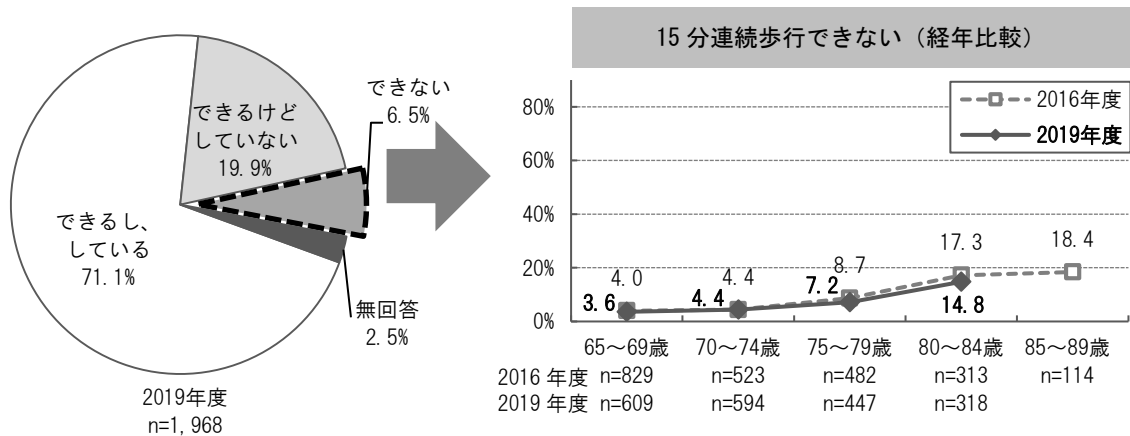
問2-(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がることができるか



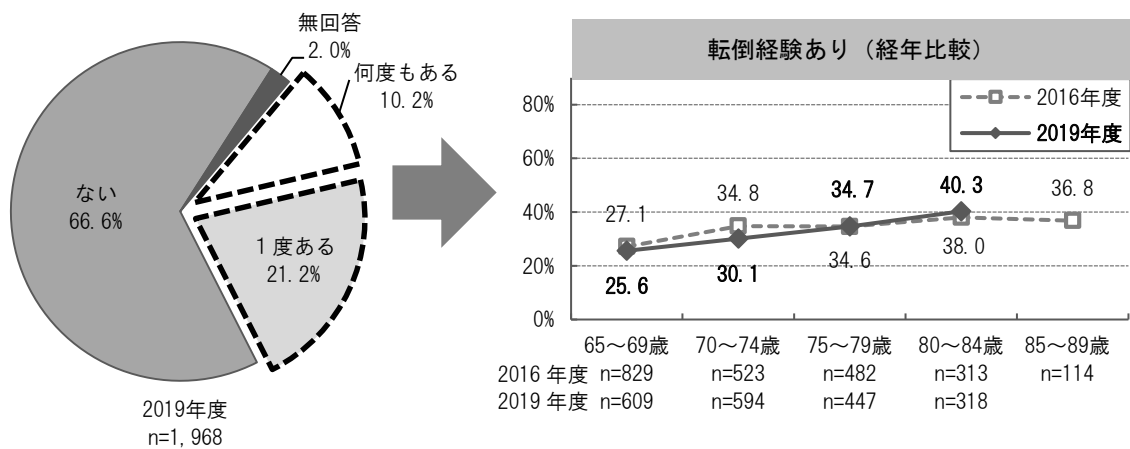
○15分位続けて歩くことが「できない」高齢者は6.5%で、年齢階級別にみると加齢とともに徐々に割合が高くなっています。また、前回調査を下回る傾向で推移しています。

○過去1年間に転んだ経験が「何度もある」または「1度ある」高齢者は31.4%で、年齢階級別にみると加齢とともに割合が高くなり、80～84歳で約4割となっています。また、65～74歳は前回調査を下回り、75～84歳は上回っています。

### 問2-(3) 15分位続けて歩くことができるか



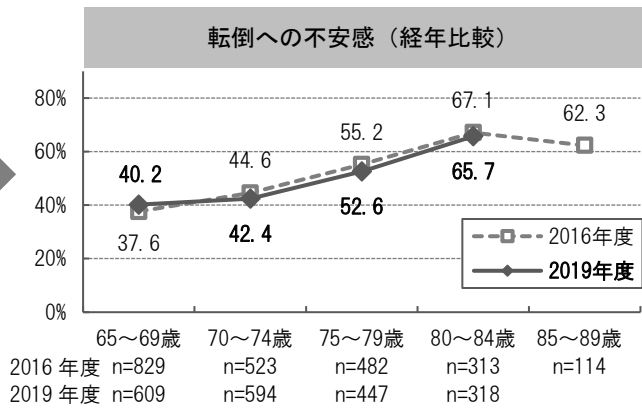
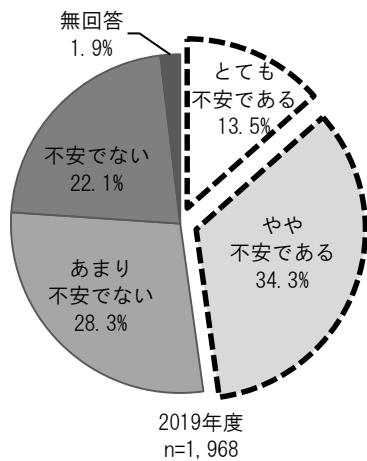
### 問2-(4) 過去1年間に転んだ経験の有無



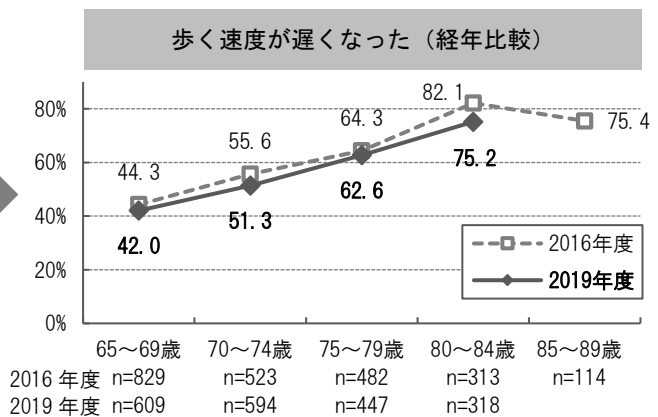
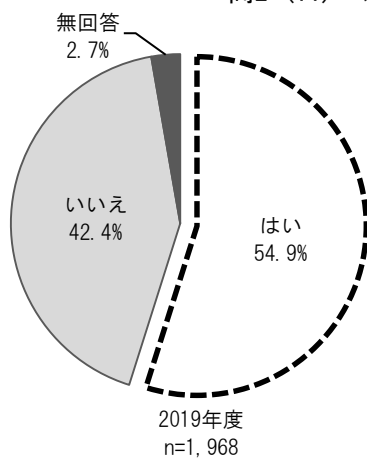
○転倒に対して「とても不安である」または「やや不安である」高齢者は47.8%で、年齢階級別にみると75～79歳で5割、80～84歳で6割を超えています。また、前回調査をやや下回る傾向で推移しています。

○以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思う（「はい」）高齢者は54.9%で、年齢階級別にみると加齢とともに割合が大幅に高くなり、80歳以上では約4分の3を占めています。また、前回調査を下回る傾向で推移しています。

問2-(5) 転倒に対して不安はあるか



問2-(11) 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思うか



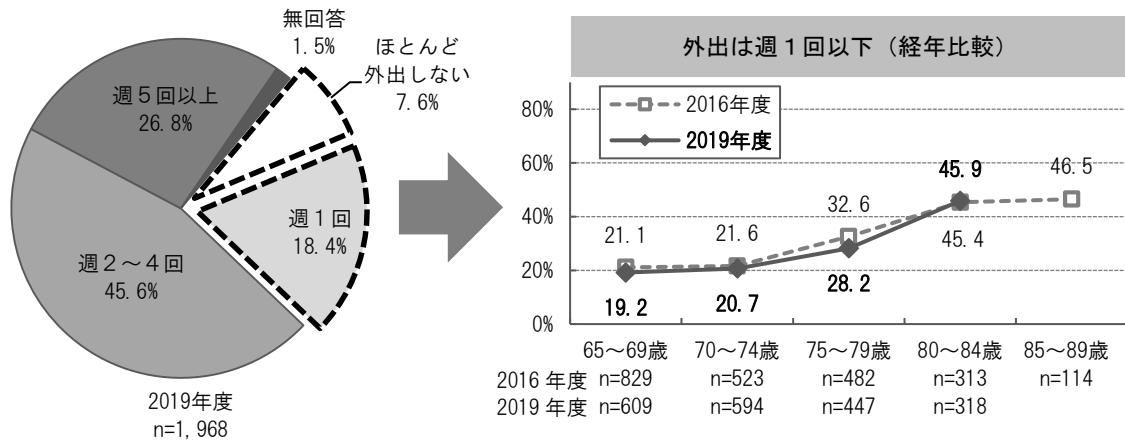


## (2) 外出の状況

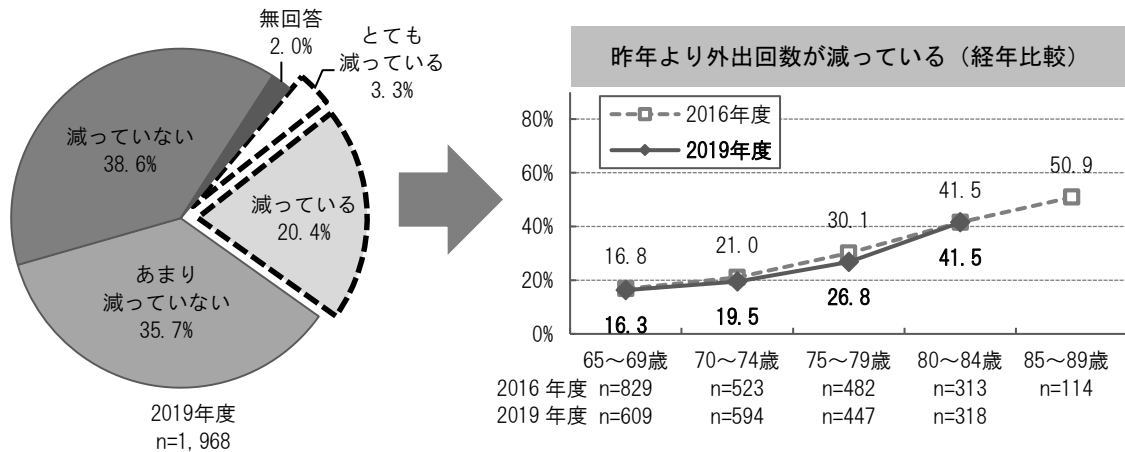
○外出が週に1回以下の高齢者は26.0%で、年齢階級別にみると80～84歳は割合が大幅に高くなっています。また、65～79歳は前回調査を下回り、80～84歳でやや上回っています。

○昨年と比べた外出の頻度が「とても減っている」または「減っている」高齢者は23.7%で、年齢階級別にみると80～84歳は割合が大幅に高くなっています。また、65～79歳は前回調査を下回り、80～84歳は同割合となっています。

問2-(6) 週に1回以上外出しているか



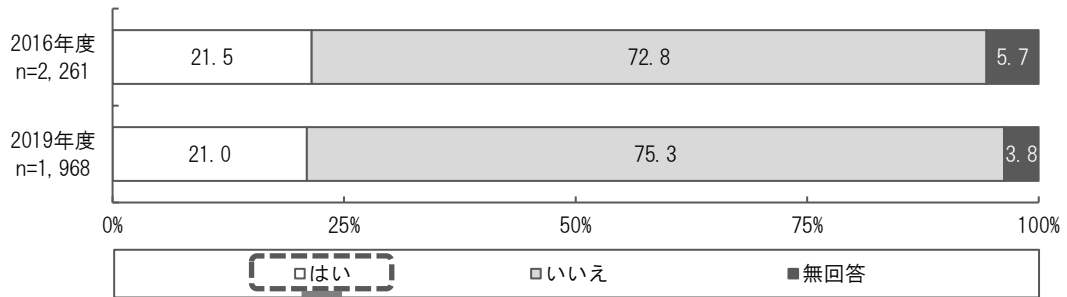
問2-(7) 昨年と比べた外出の頻度



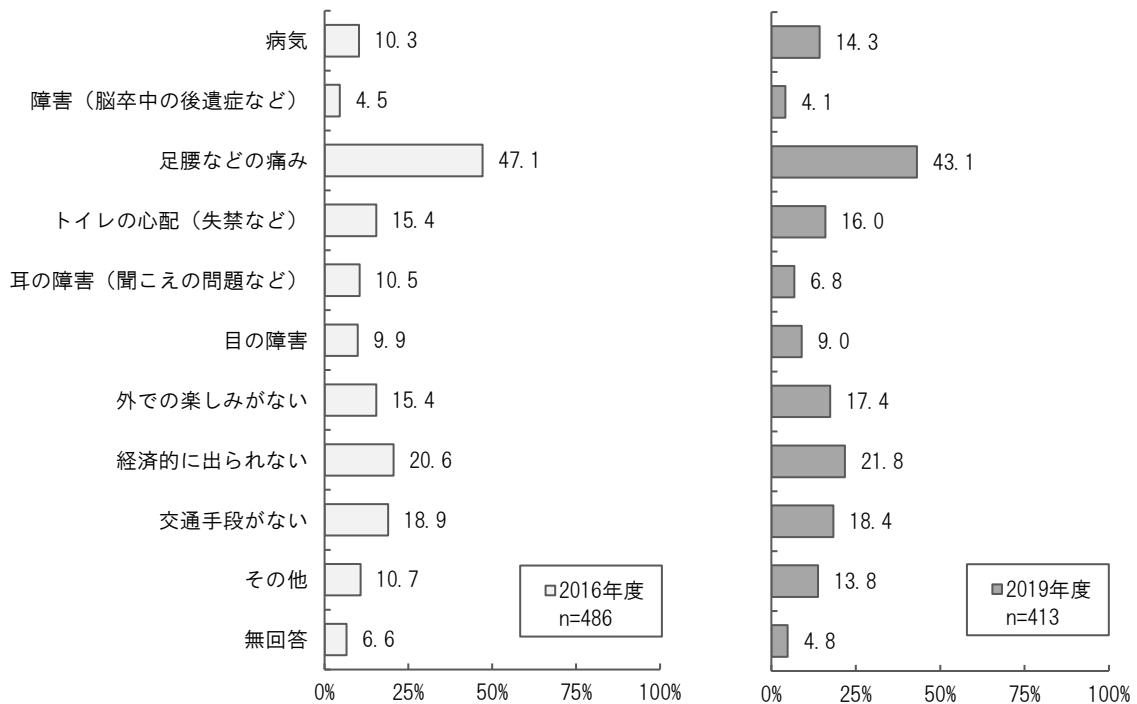
○外出を控えている高齢者は21.0%で、前回調査より0.5<sup>ポイント</sup>低くなっています。

○外出を控えている理由をみると、「足腰などの痛み」(43.1%)が最も高く、次いで「経済的に出られない」(21.8%)、「交通手段がない」(18.4%)となっています。また、前回調査より「経済的に出られない」が1.2<sup>ポイント</sup>高く、「足腰などの痛み」が4.0<sup>ポイント</sup>、「交通手段がない」が0.5<sup>ポイント</sup>低くなっています。

問2-(8) 外出を控えているか (経年比較)

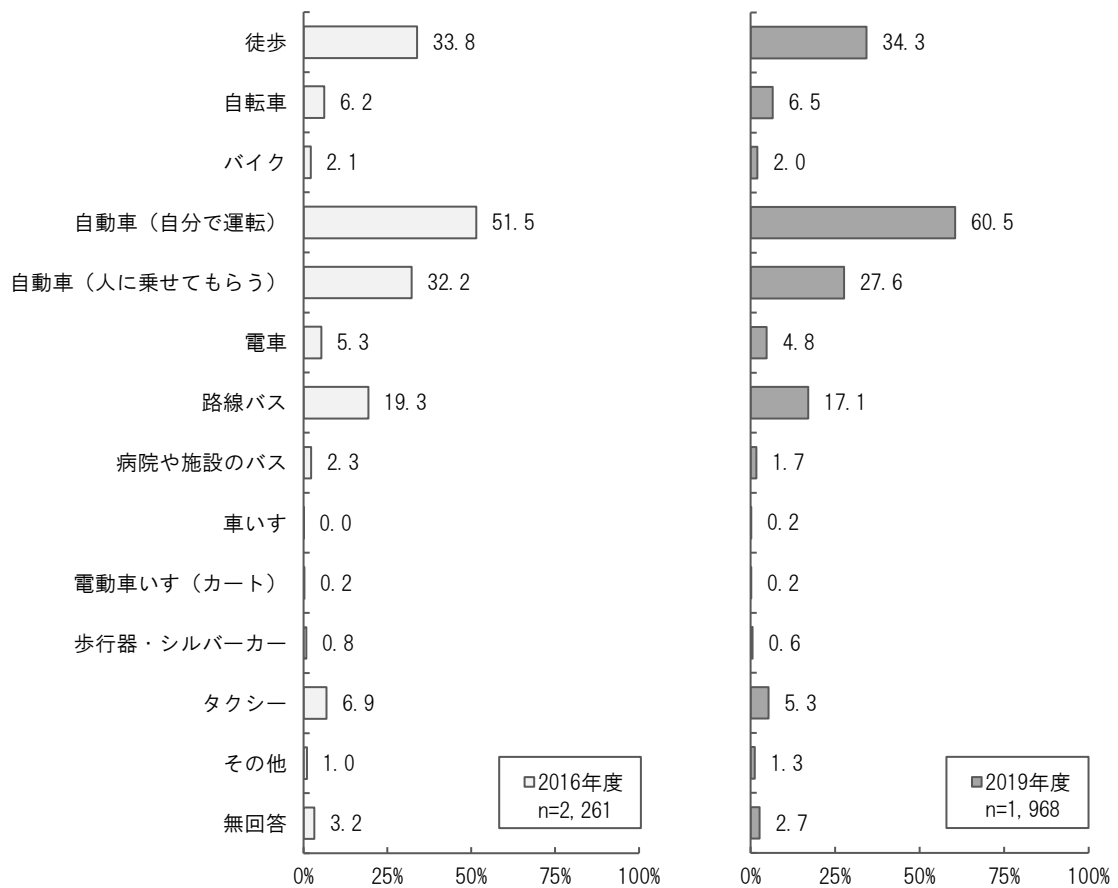


問2-(8).① 外出を控えている理由 (経年比較)



○外出する際の移動手段は、「自動車（自分で運転）」（60.5%）が最も高く、次いで「徒歩」（34.3%）、「自動車（人に乗せてもらう）」（27.6%）、「路線バス」（17.1%）で、それ以外は1割以下となっています。また、前回調査より「自動車（自分で運転）」が9.0<sup>ポイント</sup>、「徒歩」が0.5<sup>ポイント</sup>高く、「自動車（人に乗せてもらう）」が4.6<sup>ポイント</sup>、「路線バス」が2.2<sup>ポイント</sup>低くなっています。

問2-(9) 外出する際の移動手段（経年比較）

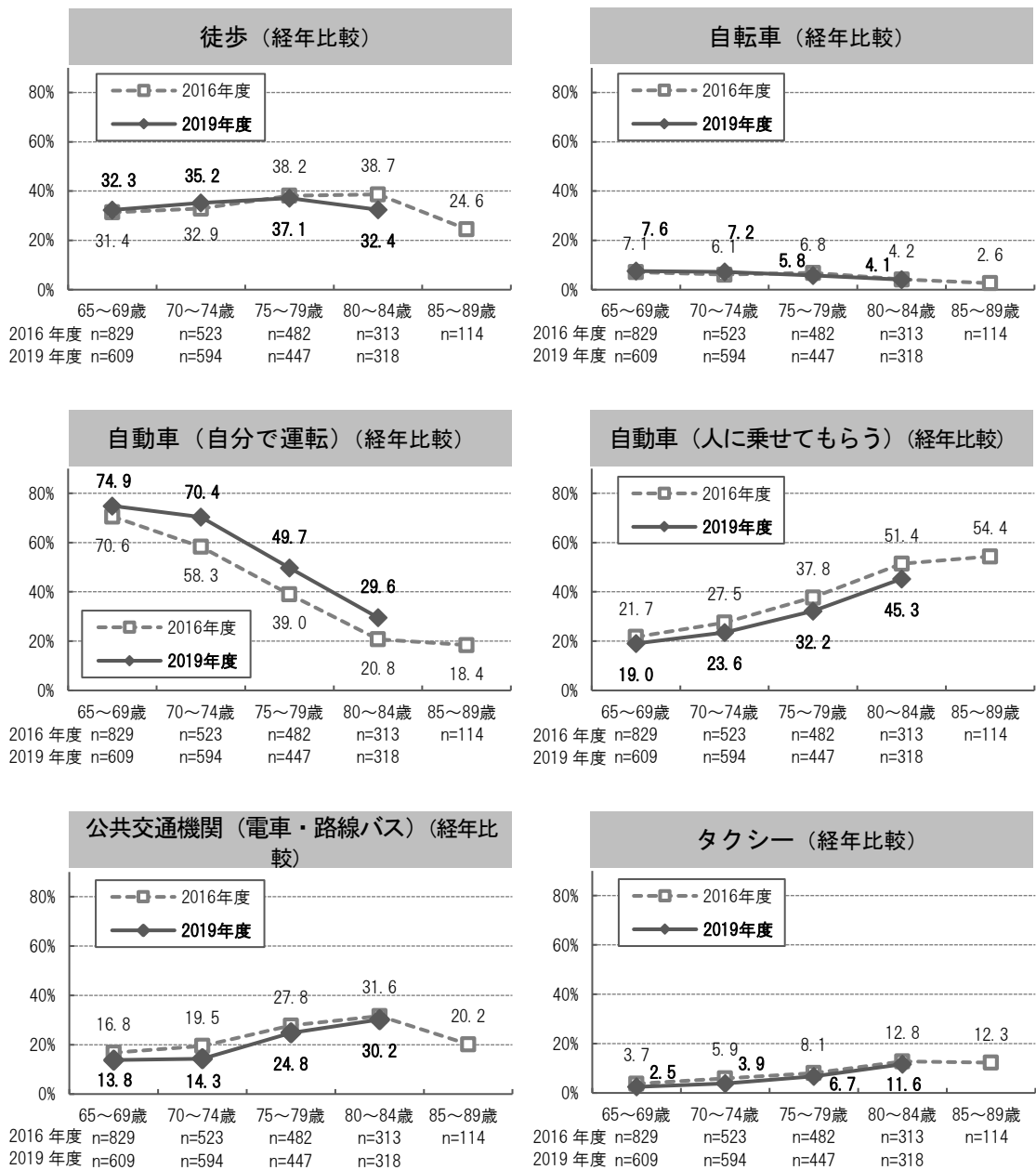


○外出する際の移動手段を年齢階級別にみると、「自動車（自分で運転）」は加齢とともに割合が大幅に低くなっています。

○一方、「自動車（人に乗せてもらう）」は加齢とともに割合が大幅に高くなっています。

○「公共交通機関（電車・路線バス）」は加齢とともに割合が高くなっています。

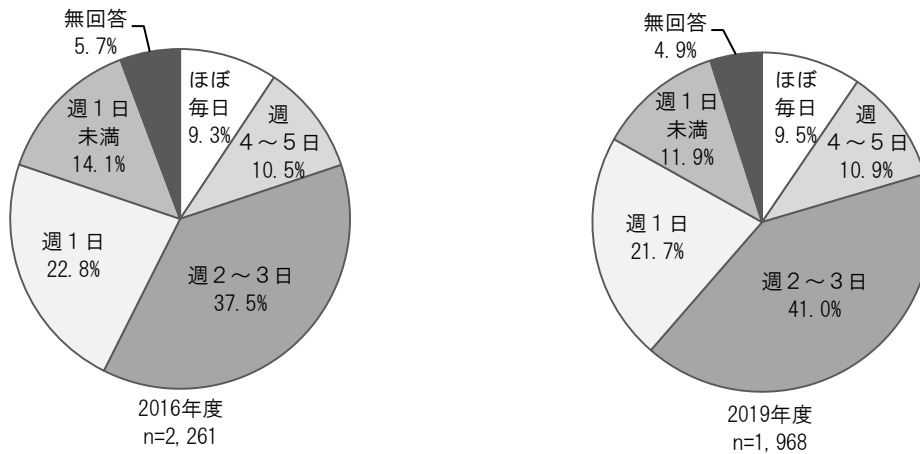
### 問2-(9) 年齢階級別移動手段（経年比較）



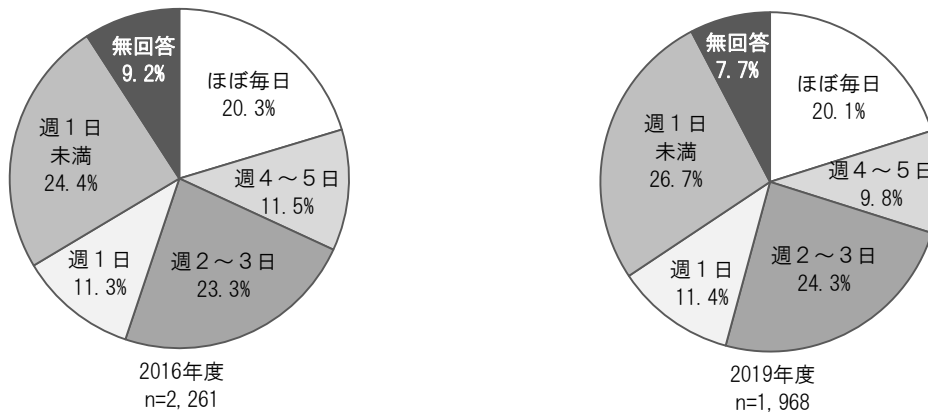
○買い物で外出する頻度をみると、「週2～3日」(41.0%)が最も高く、次いで「週1日」(21.7%)、「週1日未満」(11.9%)となっています。また、前回調査より「週2～3日」が3.5ポイント高く、「週1日未満」が2.2ポイント、「週1日」が1.1ポイント低くなっています。

○散歩で外出する頻度をみると、「週1日未満」(26.7%)が最も高く、次いで「週2～3日」(24.3%)、「ほぼ毎日」(20.1%)となっています。また、前回調査より「週1日未満」が2.3ポイント高くなっています。

問2-(10).① 買い物で外出する頻度（経年比較）



問2-(10).② 散歩で外出する頻度（経年比較）



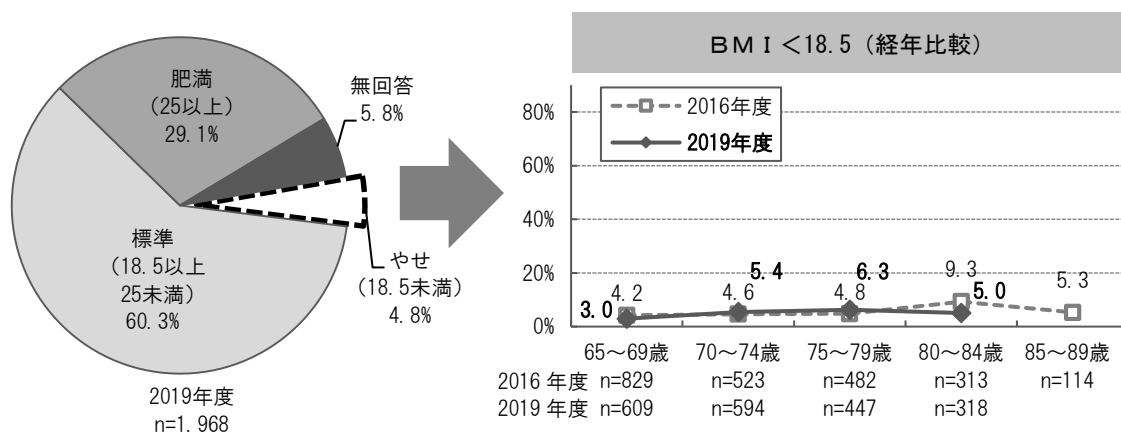
### 3 食べることについて

#### (1) 現在の体重（BMI）状況

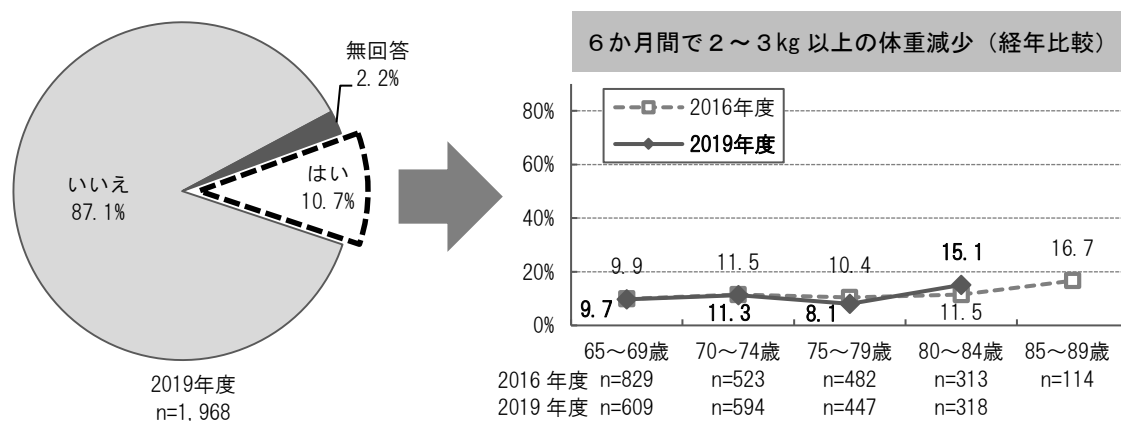
○BMI指数が「やせ（18.5未満）」の高齢者は4.8%で、年齢階級別にみると75～79歳は割合がやや高くなるものの、1割未満となっています。

○6か月間で2～3kg以上の体重減少がある高齢者は10.7%で、年齢階級別では65～79歳はほぼ横ばいですが、80～84歳はやや高くなり、前回調査を上回っています。

問3-(1) BMI



問3-(8) 6か月間で2～3kg以上体重が減少したか

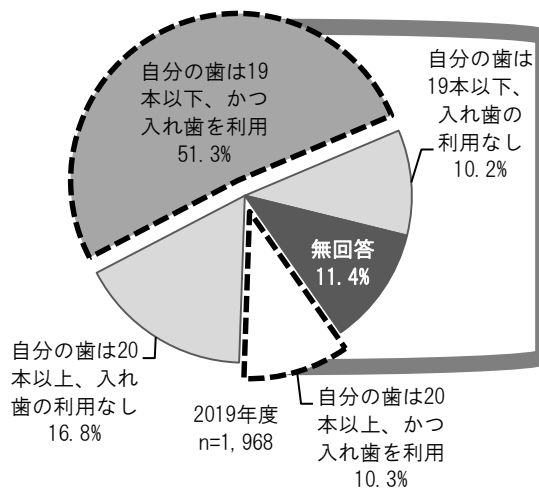


## (2) 歯・口腔の状況

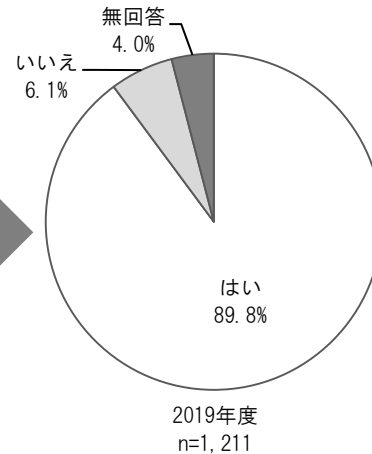
○歯の数と入れ歯の利用状況をみると、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」(51.3%)と「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」(10.3%)を合わせた61.6%が入れ歯を利用しています。そのうち、毎日入れ歯の手入れをしていない(「いいえ」)高齢者は6.1%となっています。

○噛み合わせが悪い(「いいえ」)高齢者は16.9%で、前回調査より0.4<sup>ポイント</sup>低くなっています。

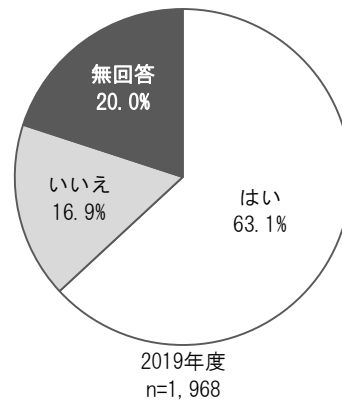
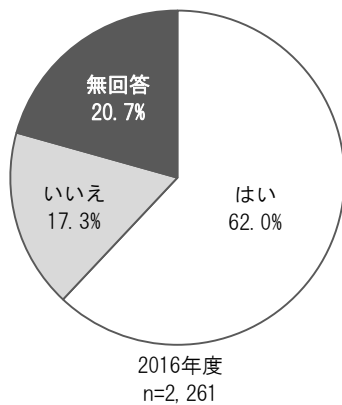
問3-(3) 歯の数と入れ歯の利用状況



問3-(3).① 毎日入れ歯の手入れをしているか



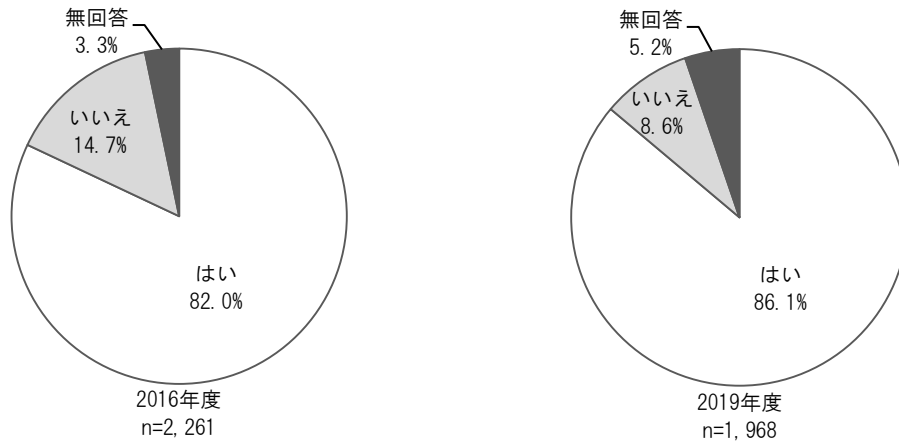
問3-(3).② 噛み合わせは良いか(経年比較)



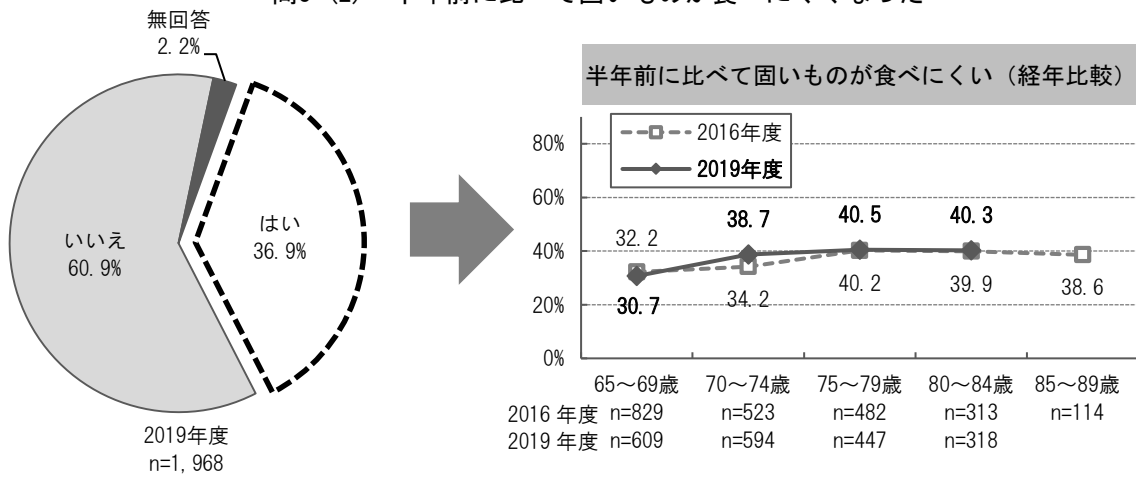
○歯磨きを毎日していない（「いいえ」）高齢者は8.6%で、前回調査より6.1<sup>ポイント</sup>低くなっています。

○半年前に比べて固いものが食べにくくなった（「はい」）高齢者は36.9%で、年齢階級別みると70～84歳はほぼ横ばいですが、70歳以上は前回調査を上回っています。

問3-(4) 歯磨きを毎日しているか（経年比較）



問3-(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなった

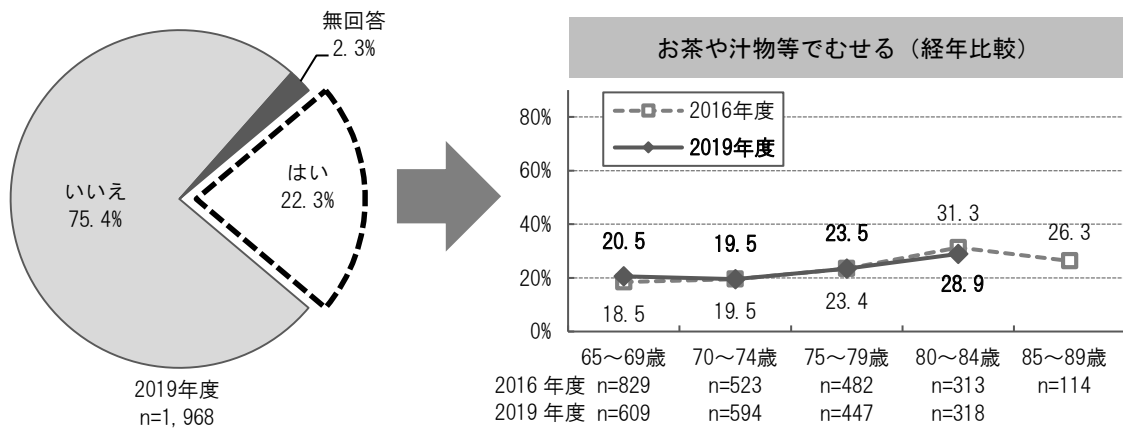




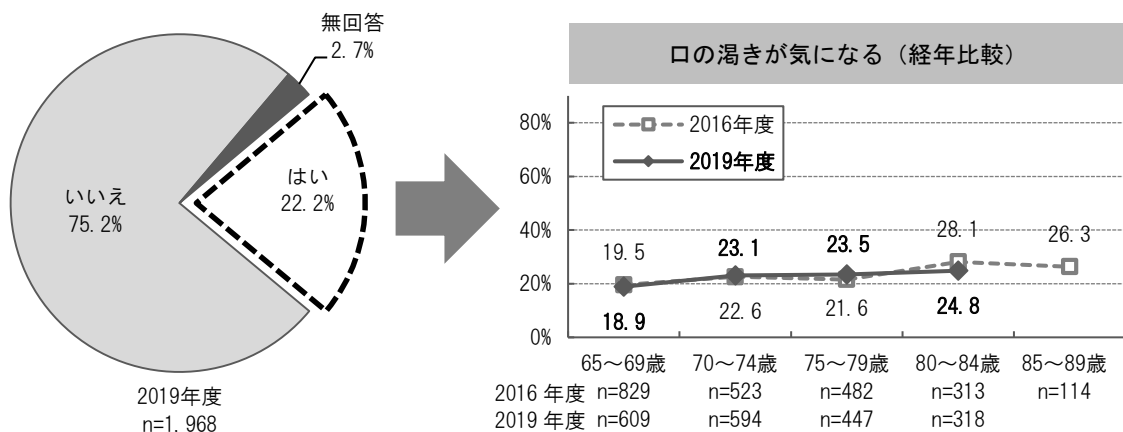
○お茶や汁物等でむせることがある（「はい」）高齢者は22.3%で、年齢階級別にみると75歳以降は割合が徐々に高くなっています。80～84歳は前回調査を下回っています。

○口の渇きが気になる（「はい」）高齢者は22.2%で、年齢階級別にみると加齢とともに割合がわずかに高くなっています。前回調査とほぼ同様の傾向で推移しています。

問3-(6) お茶や汁物等でむせることがあるか



問3-(7) 口の渇きが気になるか

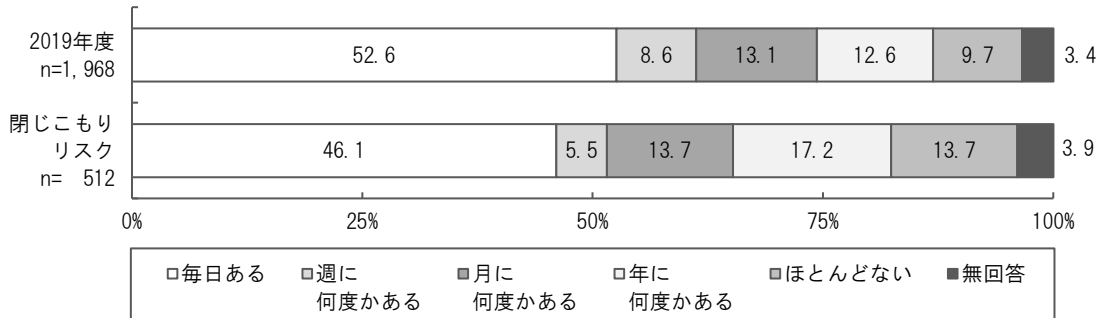


### (3) 食事の状況

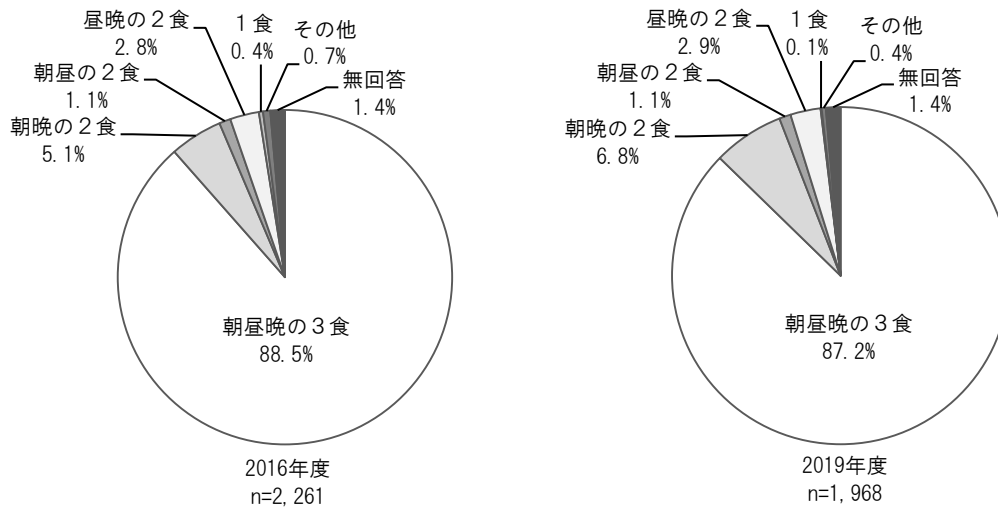
○どなたかと食事をとにもする機会が「ほとんどない」高齢者は9.7%となっています。また、閉じこもりリスク者は13.7%となり、孤食の割合が高齢者全体より4.0ポイント高くなっています。

○1日の食事の回数は、「朝昼晩の3食」(87.2%)が最も高いものの、1日2食または1食は10.9%となり、前回調査より1.5ポイント高くなっています。

問3-(5) どなたかと食事をとにもする機会の有無 (×「閉じこもりリスク者」)



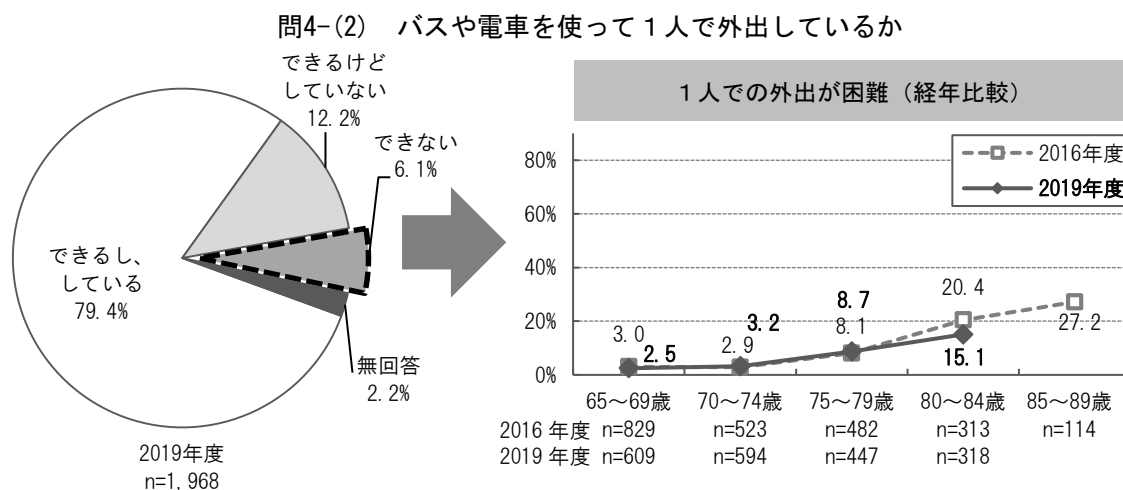
問3-(9) 1日の食事の回数 (経年比較)



## 4 毎日の生活について

### (1) IADL（手段的自立度）の状況

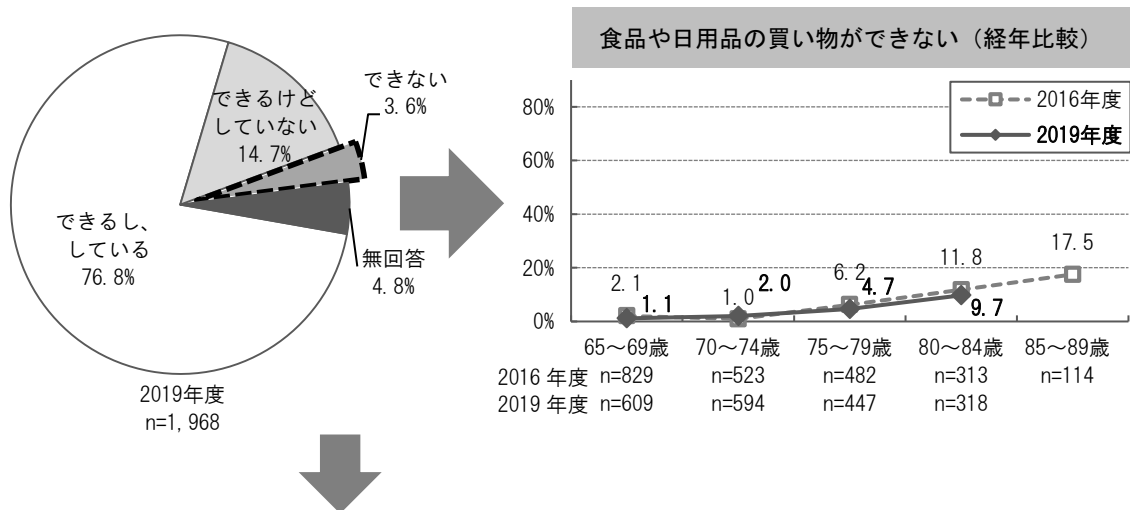
○バスや電車で使って1人で外出「できない」高齢者は6.1%で、年齢階級別にみると加齢とともに割合が高くなっています。前回調査とほぼ同様に推移していますが、80～84歳で5.3ポイント低くなっています。



○自分で食品・日用品の買い物が「できない」高齢者は3.6%で、年齢階級別にみると加齢とともに割合が高くなっています。前回調査をやや下回る傾向で推移しています。

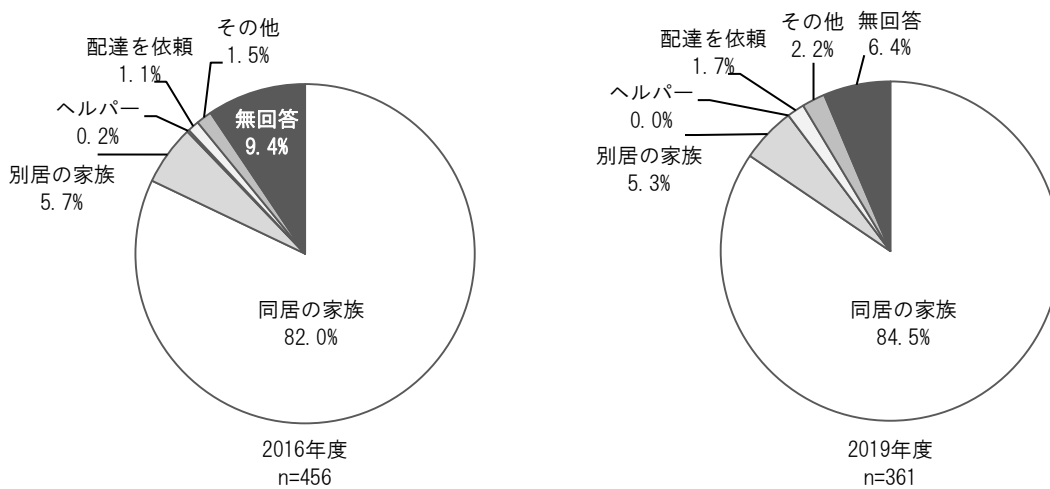
○自分で食品・日用品の買い物が「できるけどしていない」または「できない」高齢者に代わり、主に買い物をする人は「同居の家族」(84.5%)で、前回調査より2.5ポイント高くなっています。

#### 問4-(3) 自分で食品・日用品の買い物をしているか



#### 問4-(3).① 食品・日用品の買い物をする人（経年比較）

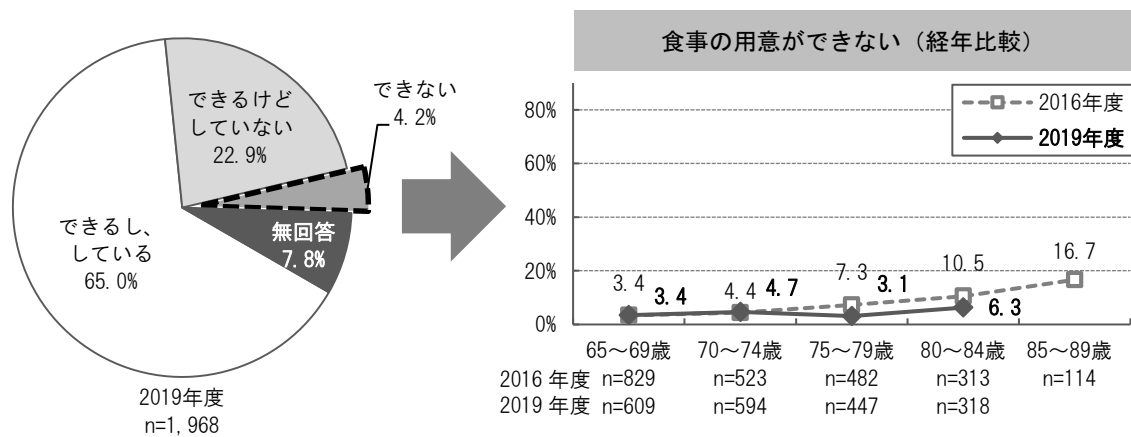
【問4-(3)において「2. できるけどしていない」「3. できない」に回答の方】



○自分で食事の用意が「できない」高齢者は4.2%で、年齢階級別にみると65～79歳は横ばいとなり、80～84歳は割合がやや高くなっています。75歳以上は前回調査を下回っています。

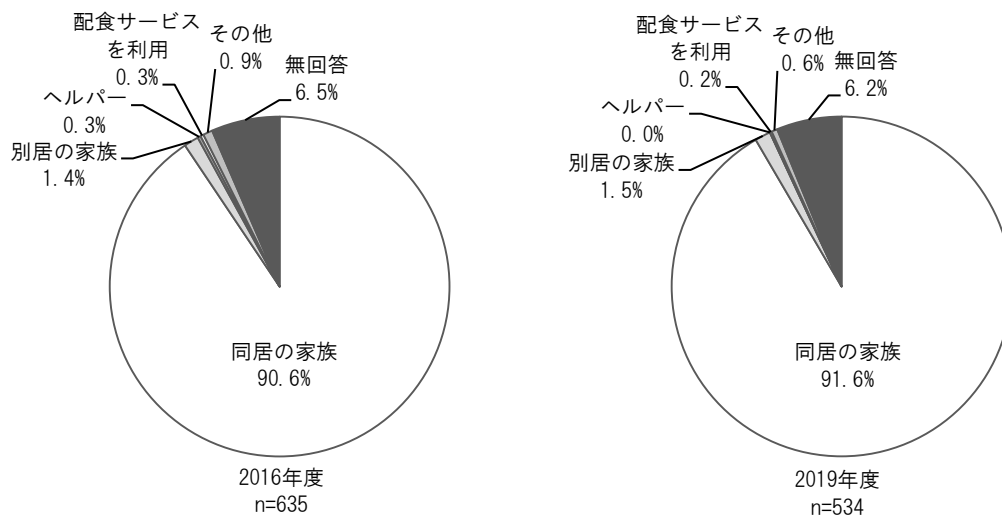
○自分で食事の用意を「できるけどしてない」または「できない」高齢者に代わり、主に食事の用意をする人は「同居の家族」(91.6%)で、前回調査より1.0ポイント高くなっています。

#### 問4-(4) 自分で食事の用意をしているか



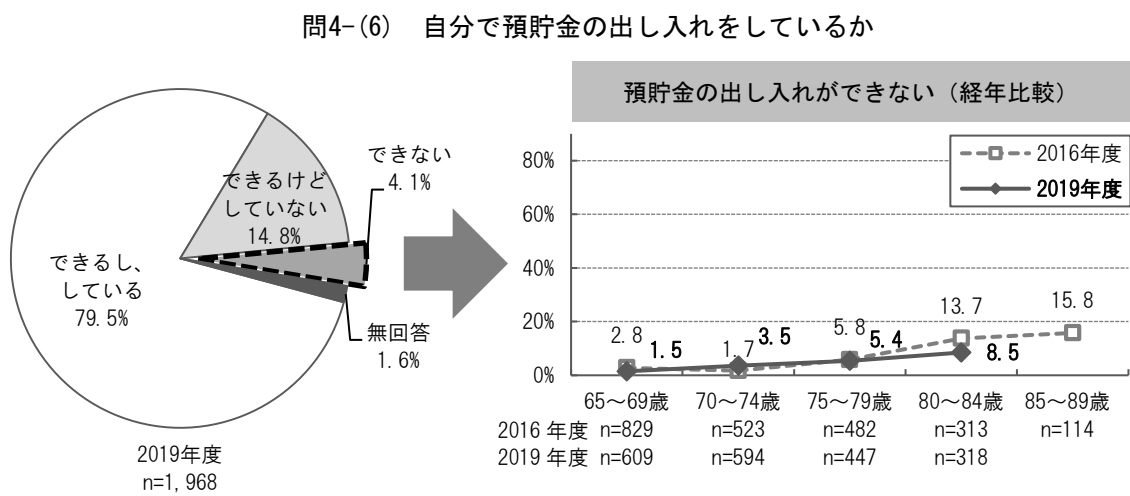
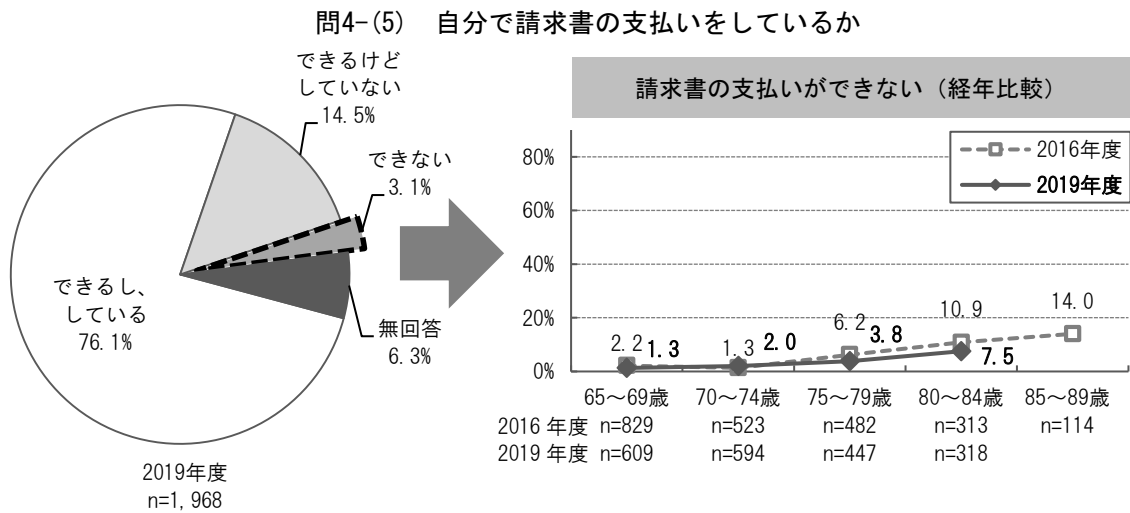
#### 問4-(4).① 食事の用意をする人 (経年比較)

【問4-(4)において「2. できるけどしてない」「3. できない」に回答の方】



○自分で請求書の支払いを「できない」高齢者は3.1%で、年齢階級別にみると加齢とともに割合が徐々に高くなってはいますが、80～84歳は前回調査より3.4<sup>ポイント</sup>低くなっています。

○自分で預貯金の出し入れが「できない」高齢者は4.1%で、年齢階級別にみると加齢とともに割合が徐々に高くなってはいますが、80～84歳は前回調査より5.2<sup>ポイント</sup>低くなっています。

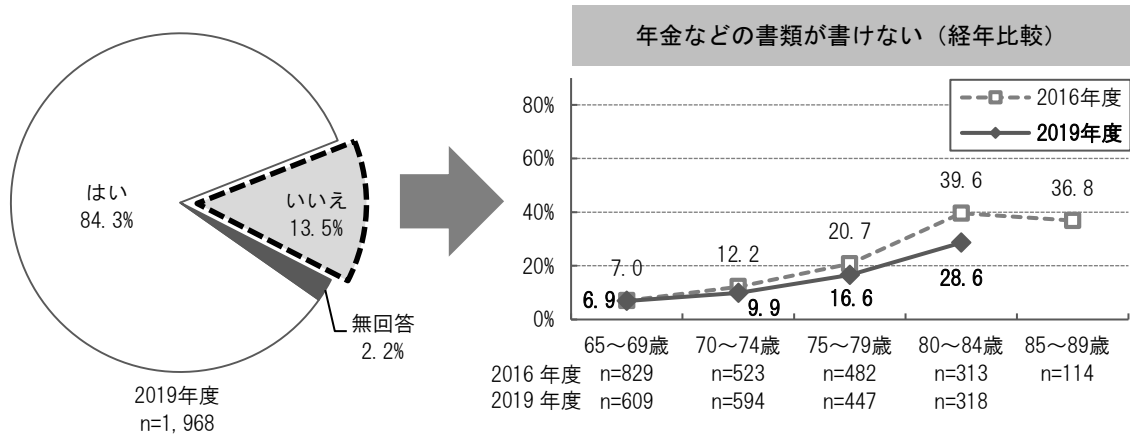


## (2) 社会参加（知的能動性）の状況

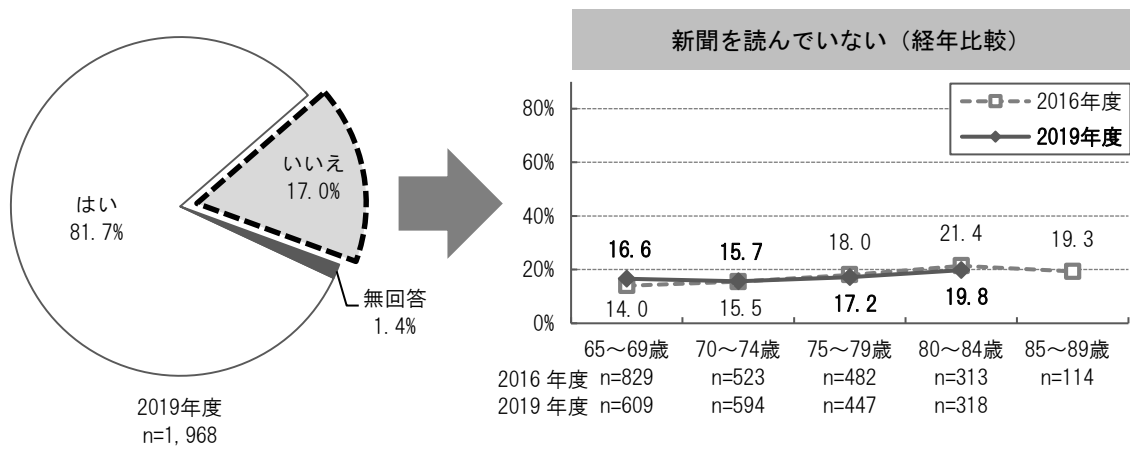
○年金などの書類が書けない（「いいえ」）高齢者は13.5%で、年齢階級別にみると80～84歳で割合が大幅に高くなっています。また、前回調査を下回る傾向で推移し、80～84歳では11.0<sup>ポイント</sup>低くなっています。

○新聞を読んでいない（「いいえ」）高齢者は17.0%で、年齢階級別にみると75歳以降は割合が徐々に高くなっています。また、75歳以上は前回調査を下回っています。

問4-(9) 年金などの書類が書けるか



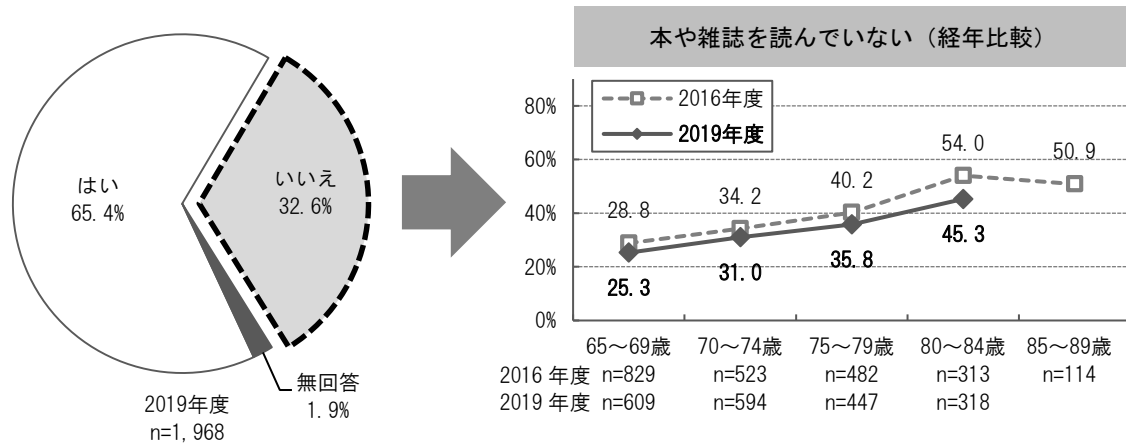
問4-(10) 新聞を読んでいるか



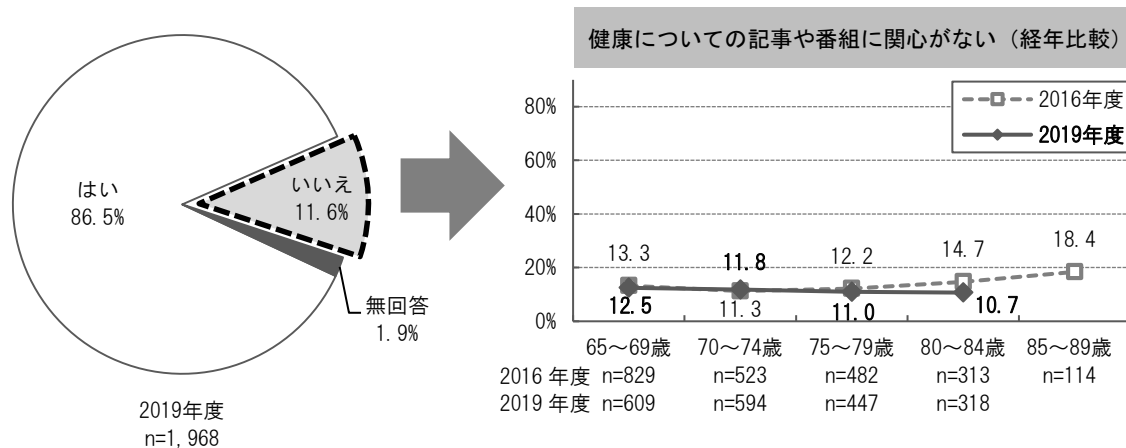
○本や雑誌を読んでいない（「いいえ」）高齢者は32.6%で、年齢階級別にみると加齢とともに割合が高くなり、80～84歳で4割を超えています。また、前回調査を下回って推移し、75歳以上は加齢とともにその差が大きくなっています。

○健康についての記事や番組に関心がない（「いいえ」）高齢者は11.6%となっています。年齢階級別にみると加齢とともに割合がやや低くなっています。また、前回調査をやや下回る傾向で推移しています。

問4-(11) 本や雑誌を読んでいるか



問4-(12) 健康についての記事や番組に関心があるか



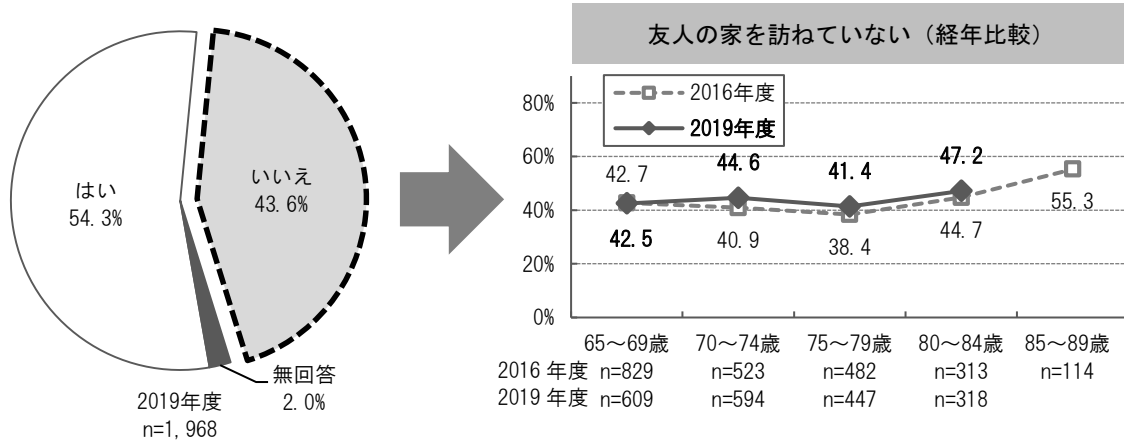


### (3) 社会参加（社会的役割）の状況

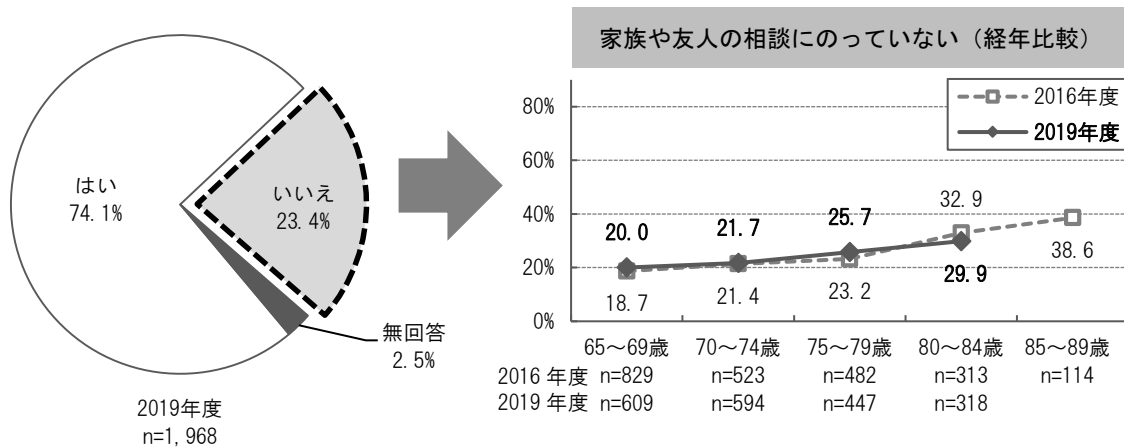
○友人の家を訪ねていない（「いいえ」）高齢者は43.6%となり、年齢階級別では4割台で推移しています。また、70歳以降は前回調査を上回っています。

○家族や友人の相談にのっていない（「いいえ」）高齢者は23.4%となり、年齢階級別にみると加齢とともに割合が徐々に高くなっています。また、65～79歳は前回調査を上回って推移していますが、80～84歳では3.0ポイント低くなっています。

問4-(13) 友人の家を訪ねているか



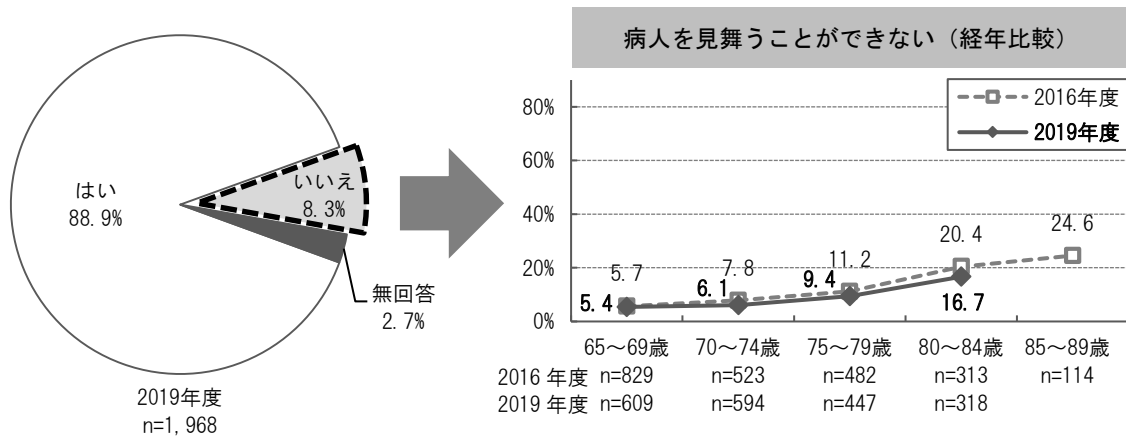
問4-(14) 家族や友人の相談にのっているか



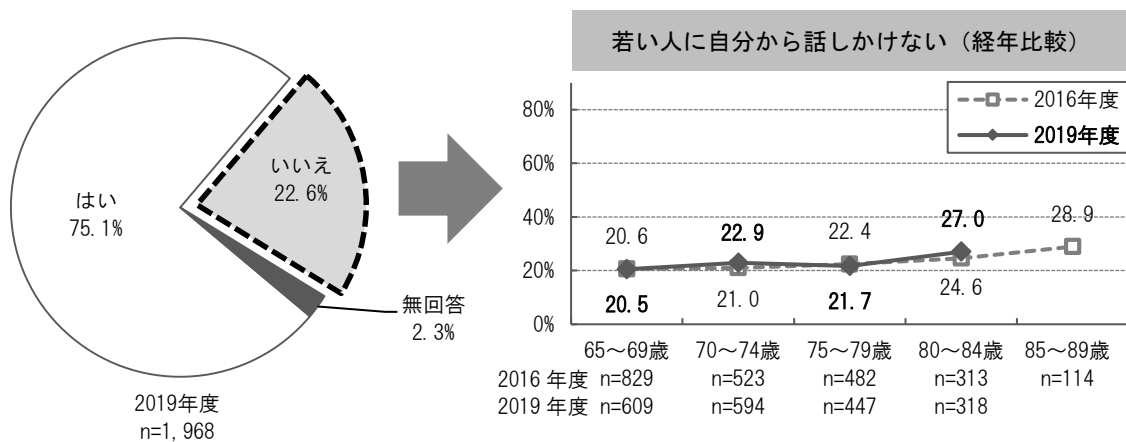
○病人を見舞うことができない（「いいえ」）高齢者は8.3%となり、年齢階級別にみると加齢とともに割合が高くなっています。また、前回調査を下回って推移しています。

○若い人に自分から話しかけることがない（「いいえ」）高齢者は22.6%となり、年齢階級別では2割台で推移しています。また、前回調査と同様の傾向で推移していますが、80～84歳は2.4ポイント高くなっています。

#### 問4-(15) 病人を見舞うことができるか



#### 問4-(16) 若い人に自分から話しかけることはあるか

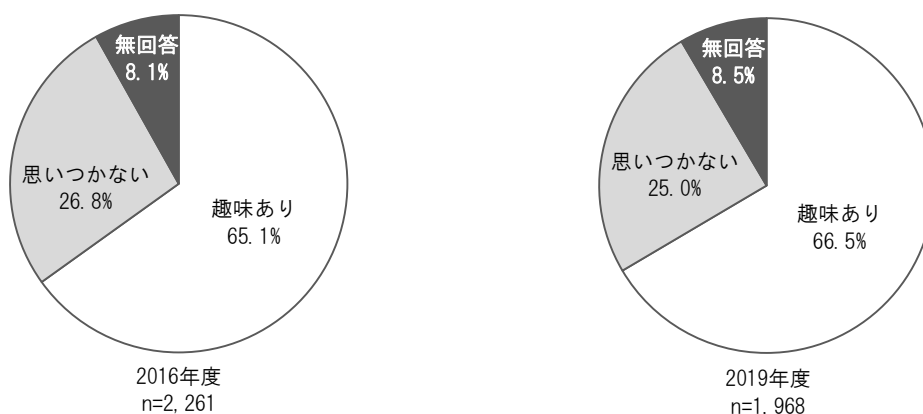


#### (4) こころの健康状態

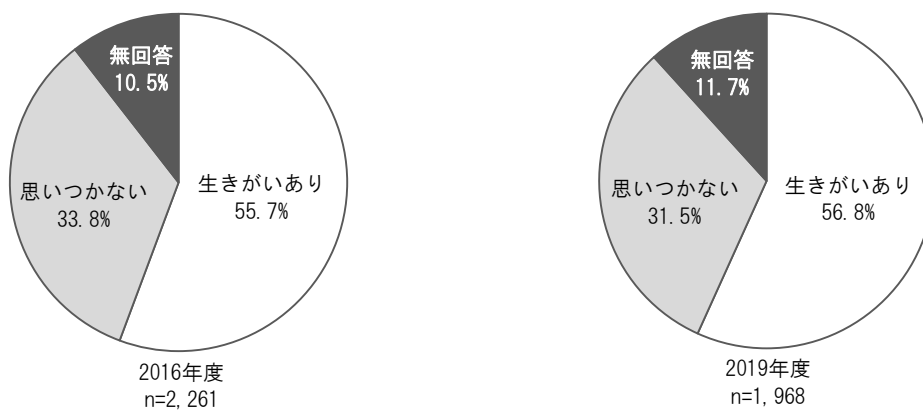
○趣味が「思いつかない」高齢者は25.0%となり、趣味がある高齢者より41.5<sup>ポイント</sup>低くなっています。前回調査と比較すると、趣味が「思いつかない」が1.8<sup>ポイント</sup>低く、「趣味あり」が1.4<sup>ポイント</sup>高くなっています。

○生きがいが「思いつかない」高齢者は31.5%となり、生きがいがある高齢者より25.3<sup>ポイント</sup>低くなっています。前回調査と比較すると、生きがいが「思いつかない」が2.3<sup>ポイント</sup>低く、「生きがいあり」が1.1<sup>ポイント</sup>高くなっています。

問4-(17) 趣味はあるか（経年比較）



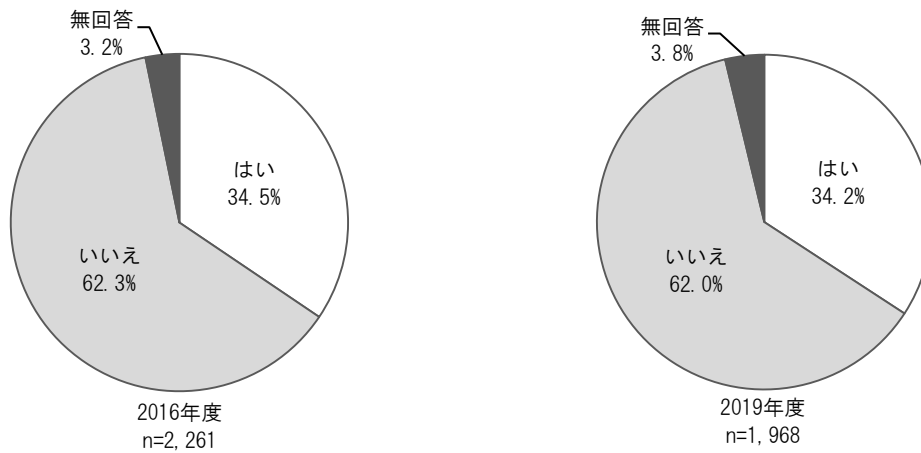
問4-(18) 生きがいはあるか（経年比較）



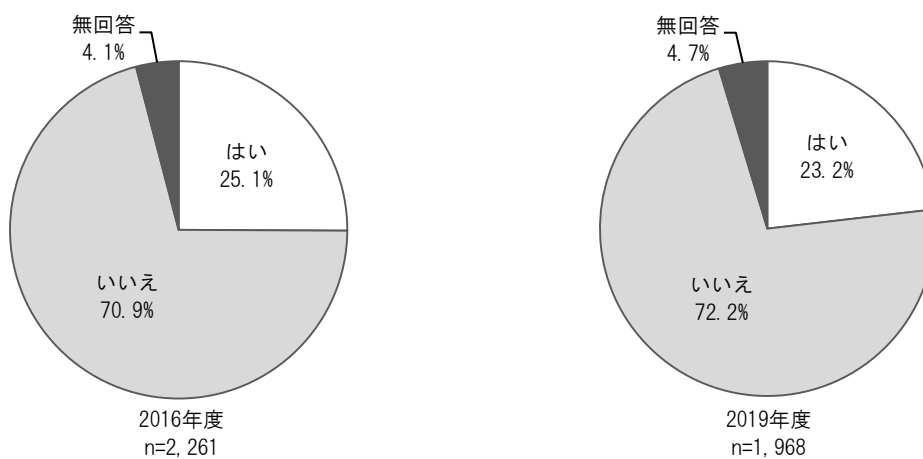
○この1か月間、気分が沈んだりすることがあった（「はい」）高齢者は34.2%となり、前回調査より0.3<sup>ポイント</sup>低くなっています。

○この1か月間、物事に対して心から楽しめない感じがあった（「はい」）高齢者は23.2%となり、前回調査より1.9<sup>ポイント</sup>低くなっています。

問7-(3) この1か月間、気分が沈んだりする（経年比較）

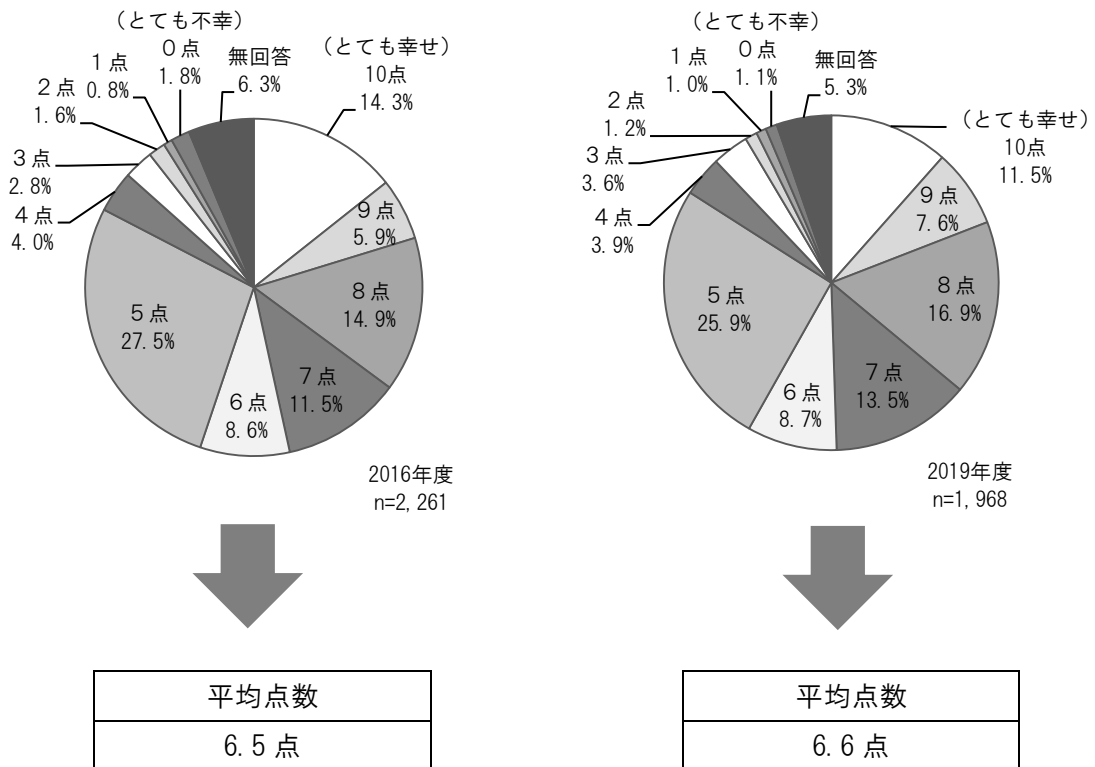


問7-(4) この1か月間、物事に対して心から楽しめない（経年比較）



○現在の主観的幸福感をみると、「5点」(25.9%)が最も高く、次いで「8点」(16.9%)、「7点」(13.5%)となっています。また、平均点数は6.6点となっています。前回調査と比較すると、「9点」～「6点」の割合が高く、「10点」「5点」で低くなっています。平均点数は0.1点高くなっています。

問7-(2) 現在の主観的幸福感（経年比較）

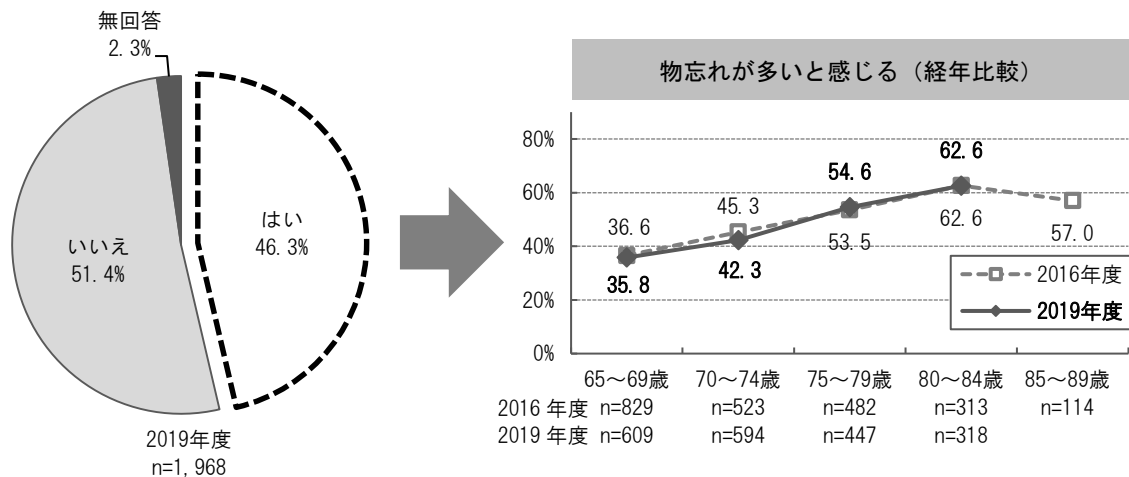


## (5) 物忘れの状況

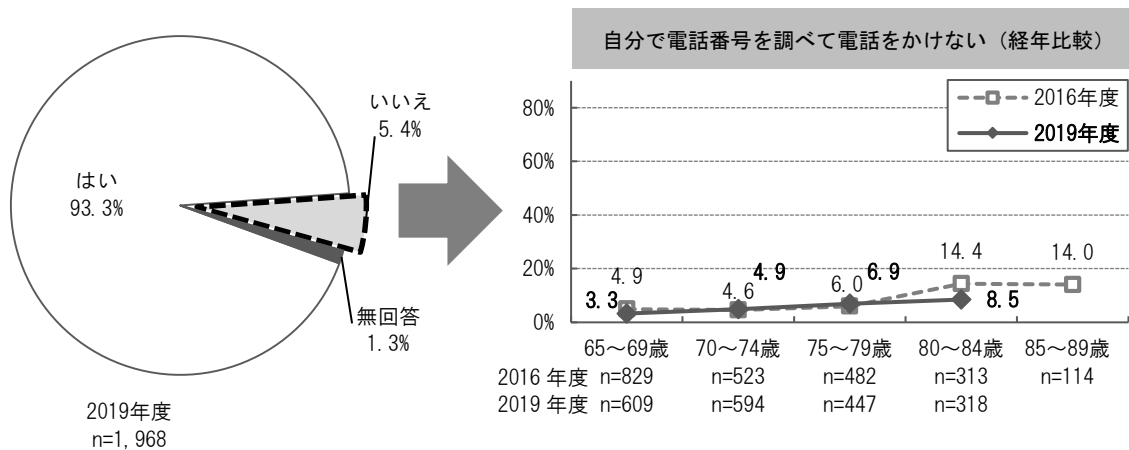
○物忘れが多いと感じる（「はい」）高齢者は46.3%で、年齢階級別にみると加齢とともに割合が高くなり、75歳以上で5割を超えています。また、前回調査と同様の傾向で推移しています。

○自分で電話番号を調べて電話をかけない（「いいえ」）高齢者は5.4%で、年齢階級別にみると加齢とともに割合が高くなるものの、いずれも1割未満となっています。また、80～84歳は前回調査より5.9<sup>ポイント</sup>低くなっています。

問4-(1) 物忘れが多いと感じるか



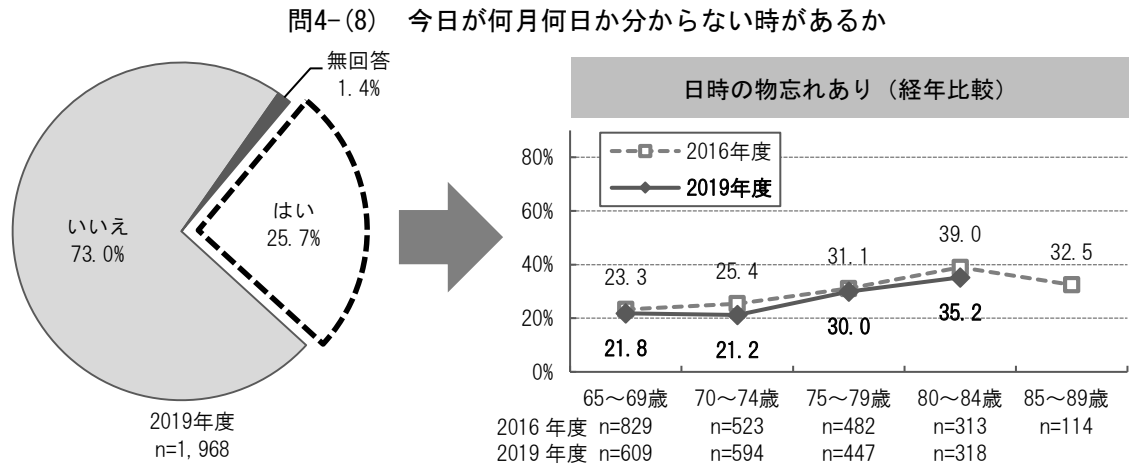
問4-(7) 自分で電話番号を調べて電話をかけるか



○今日が何月何日かわからない時がある（「はい」）高齢者は25.7%で、年齢階級別にみると75歳以上は3割を超えています。また、前回調査を下回って推移しています。

○5分前に自分が何をしていたか思い出せない（「いいえ」）高齢者は4.3%で、前回調査より0.1ポイント低くなっています。

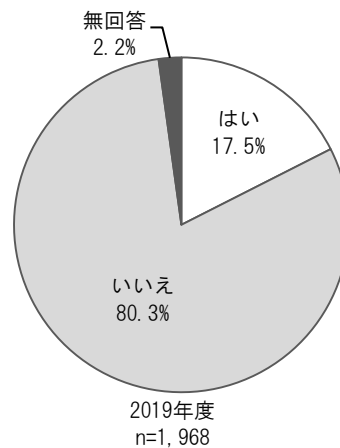
○いつも同じことを聞くなどといわれる（「はい」）高齢者は17.5%となっています。



問4-(19) 5分前に自分が何をしていたか思い出せるか（経年比較）



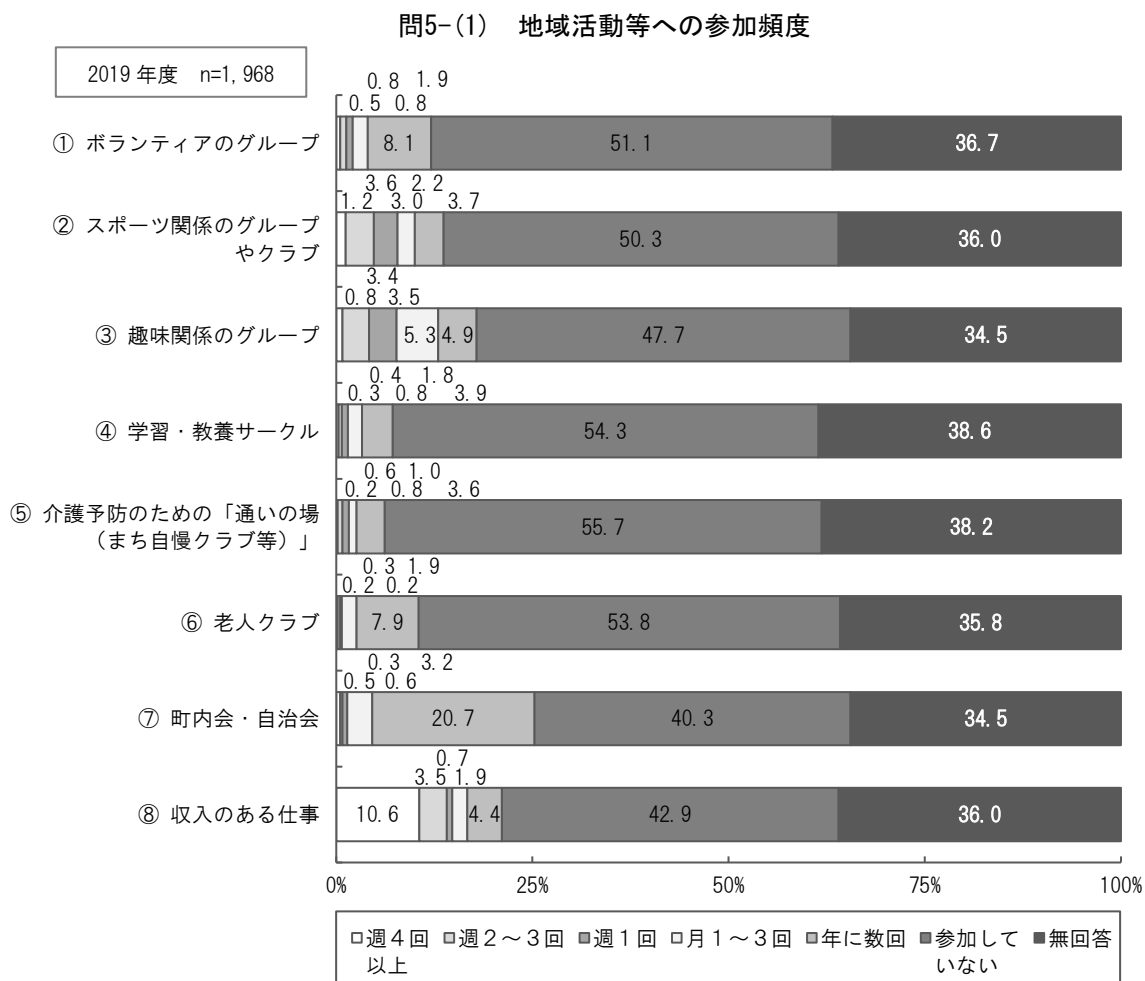
問4-(20) いつも同じことを聞くなどといわれるか



## 5 地域での活動について

### (1) 地域活動等への参加状況

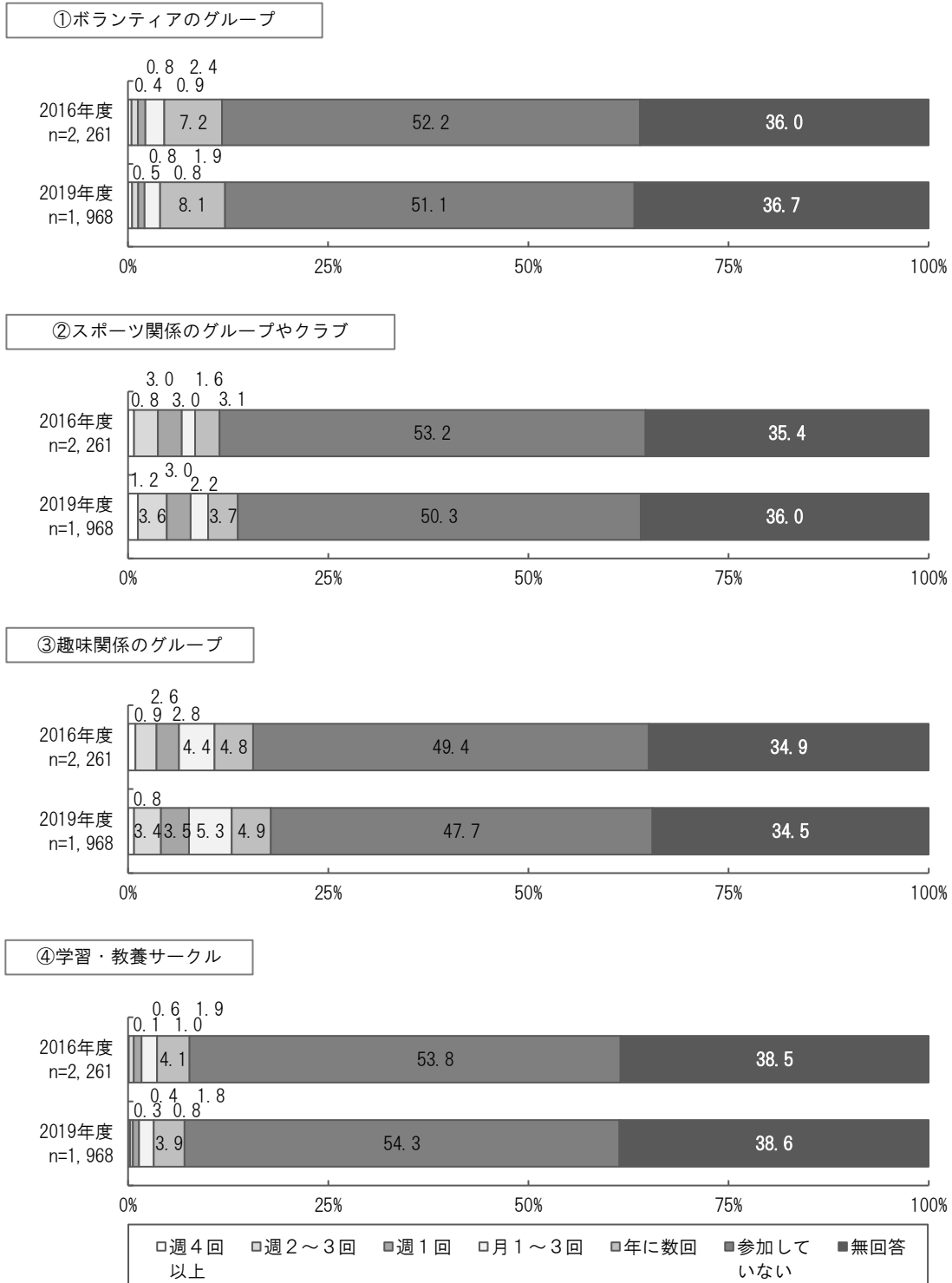
○高齢者が週1回以上参加している会・グループ等の地域活動をみると、「⑦収入のある仕事」(14.8%)、「②スポーツ関係のグループやクラブ」(7.8%)、「③趣味関係のグループ」(7.7%)となっています。一方、「参加していない」高齢者はいずれの地域活動も4～5割台を占めています。



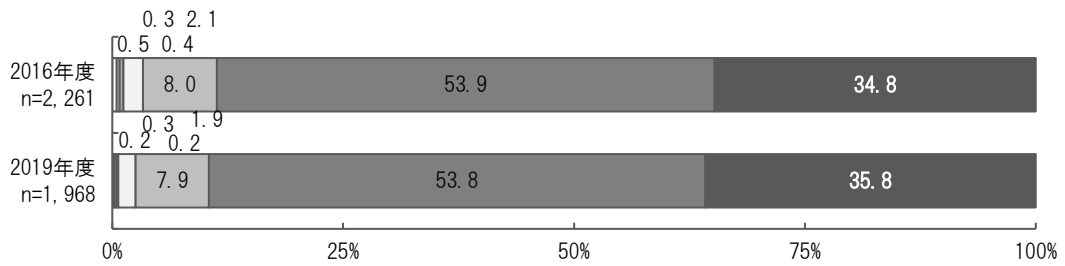


○経年変化をみると、「参加していない」は「学習・教養サークル」が前回調査より0.5%<sup>ポイント</sup>高くなっているものの、それ以外の地域活動等は「収入のある仕事」「スポーツ関係のグループやクラブ」をはじめ前回調査より低くなっています。

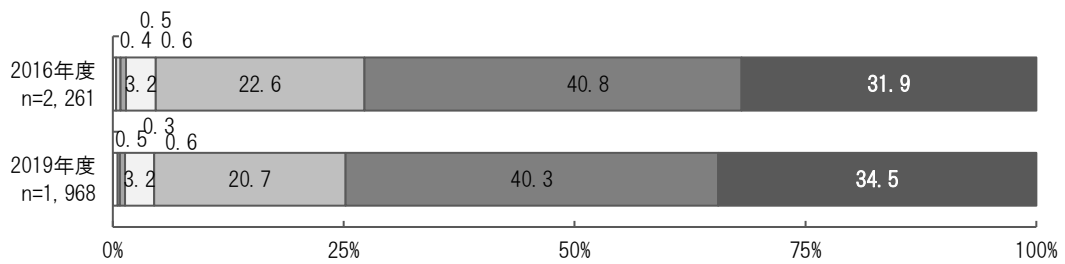
問5-(1) 地域活動等への参加頻度（経年比較）



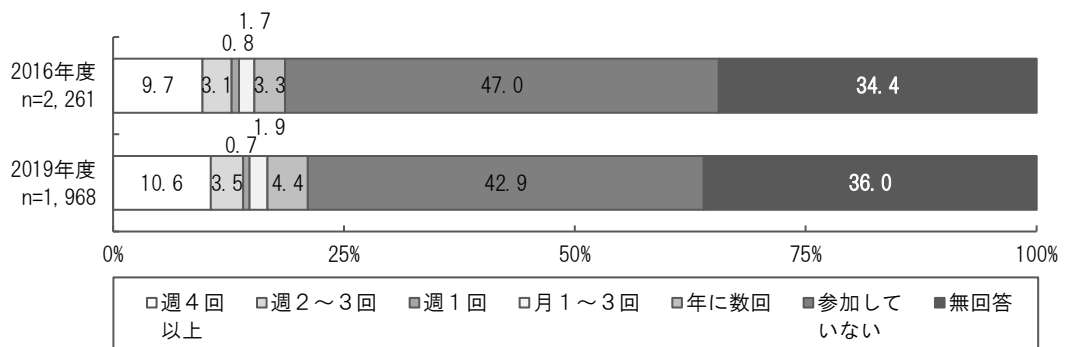
⑥老人クラブ



⑦町内会・自治会



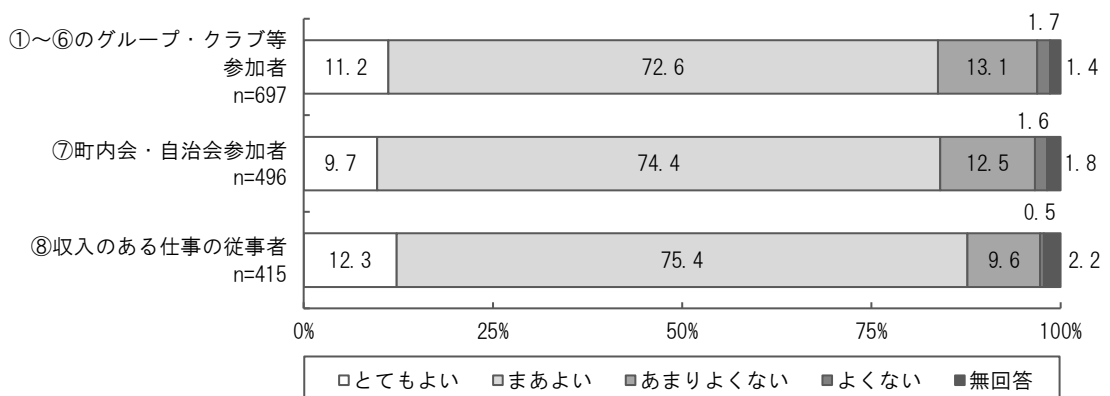
⑧収入のある仕事



※2016年度調査には「介護予防のための『通いの場(まち自慢クラブ等)』はありません。

○地域活動等への参加者の主観的健康感をみると、いずれの活動も「まあよい」(75.4～72.6%)が7割台で最も高くなっています。一方、「あまりよくない」と「よくない」を合わせると、「①～⑥のグループ・クラブ等への参加者」が14.8%、「⑦町内会・自治会参加者」が14.1%、「⑧収入のある仕事の従事者」が10.1%となっています。

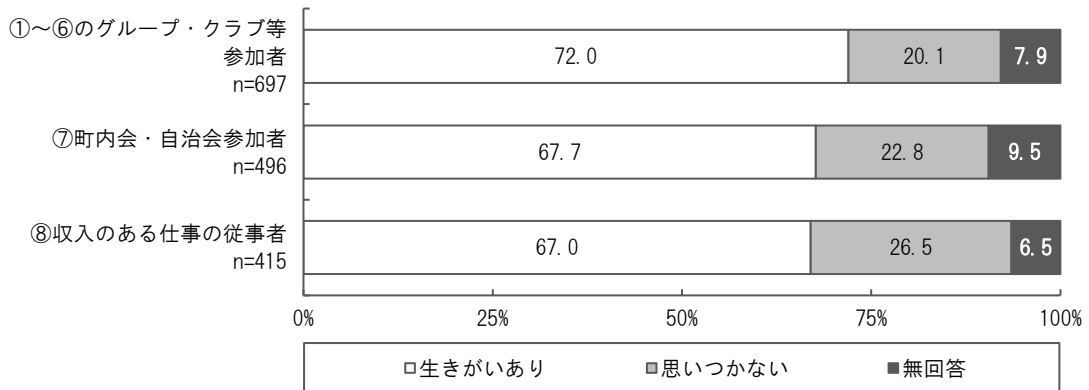
「問5-(1) グループ等への参加者」×「問7-(1) 主観的健康感」



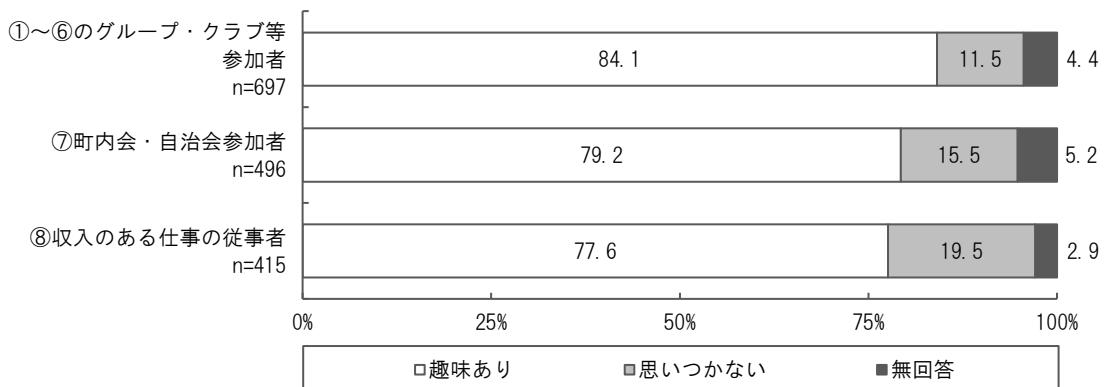
○参加している地域活動別に、生きがいが「思いつかない」高齢者の割合をみると、「⑧収入のある仕事の従事者」が26.5%、「⑦町内会・自治会参加者」が22.8%、「①～⑥のグループ・クラブ等への参加者」が20.1%となっています。

○参加している地域活動別に、趣味が「思いつかない」高齢者の割合をみると、「⑧収入のある仕事の従事者」が19.5%、「⑦町内会・自治会参加者」が15.5%、「①～⑥のグループ・クラブ等への参加者」が11.5%となっています。

「問5-(1) グループ等への参加者」 × 「問4-(18) 生きがいはあるか」



「問5-(1) グループ等への参加者」 × 「問4-(17) 趣味はあるか」



## (2) 地域活動等への参加意向

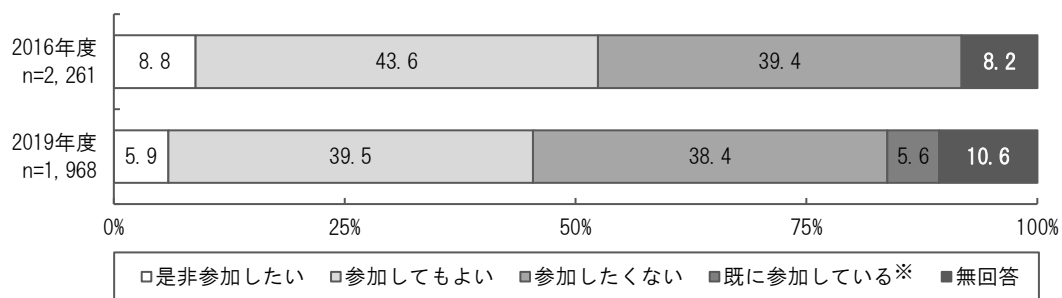
○参加者としての地域活動等への参加希望のある高齢者は、「是非参加したい」(5.9%)、「参加してもよい」(39.5%)を合わせると45.4%となっています。また、「既に参加している」は5.6%となっています。一方、「参加したくない」高齢者は38.4%となっています。

○前回調査では、参加者として参加希望のある高齢者は、「是非参加したい」(8.8%)、「参加してもよい」(43.6%)を合わせると52.4%となり、今回調査は7.0<sup>ポイント</sup>低くなっています。また、「参加したくない」高齢者は1.0<sup>ポイント</sup>低くなっています。

○企画・運営としての地域活動等への参加希望のある高齢者は「是非参加したい」(2.0%)、「参加してもよい」(26.0%)を合わせると28.0%となっています。また、「既に参加している」は3.0%となっています。一方、「参加したくない」高齢者は56.7%となっています。

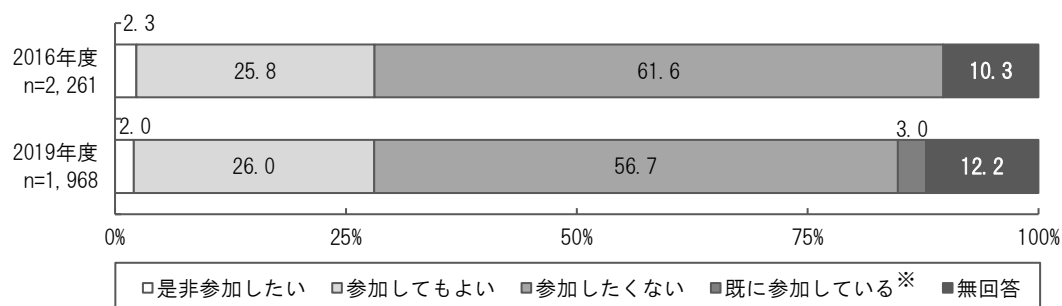
○前回調査では、企画・運営として参加希望のある高齢者は、「是非参加したい」(2.3%)、「参加してもよい」(25.8%)を合わせると28.1%となり、今回調査は0.1<sup>ポイント</sup>低くなっています。また、「参加したくない」高齢者は4.9<sup>ポイント</sup>低くなっています。

問5-(2) 参加者としての活動等への参加意向 (経年比較)



※2016年度の選択肢には『既に参加している』はありません。

問5-(3) 企画・運営としての活動等への参加意向 (経年比較)



※2016年度の選択肢には『既に参加している』はありません。

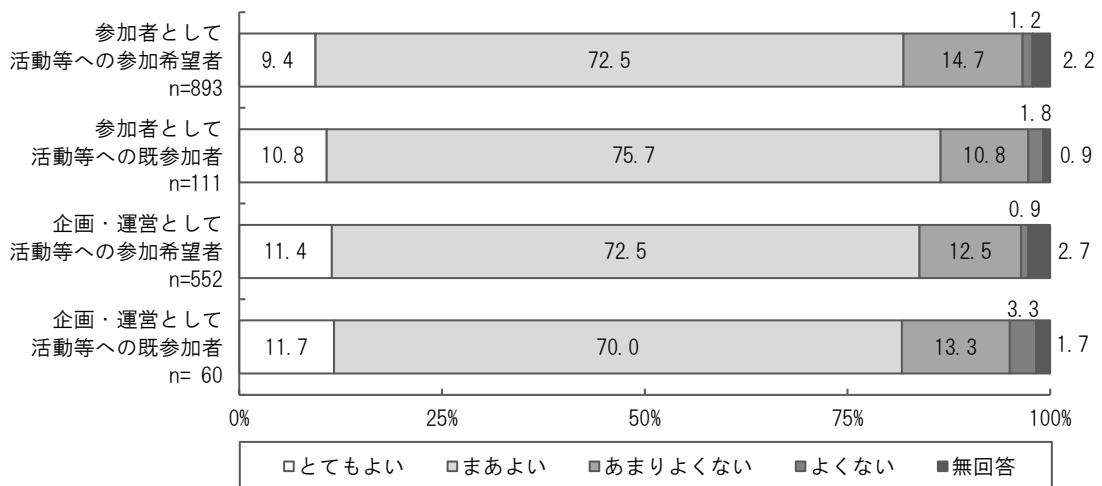
○参加者としての地域活動等への参加希望者と既参加者の健康感をみると、「あまりよくない」または「よくない」と感じている参加希望者は15.9%、既参加者は12.6%となり、参加希望者が既参加者より3.3ポイント高くなっています。

○企画・運営としての地域活動への参加希望者と既参加者の健康感をみると、「あまりよくない」または「よくない」と感じている参加希望者は13.4%、既参加者が16.6%となり、既参加者が参加希望者より3.2ポイント高くなっています。

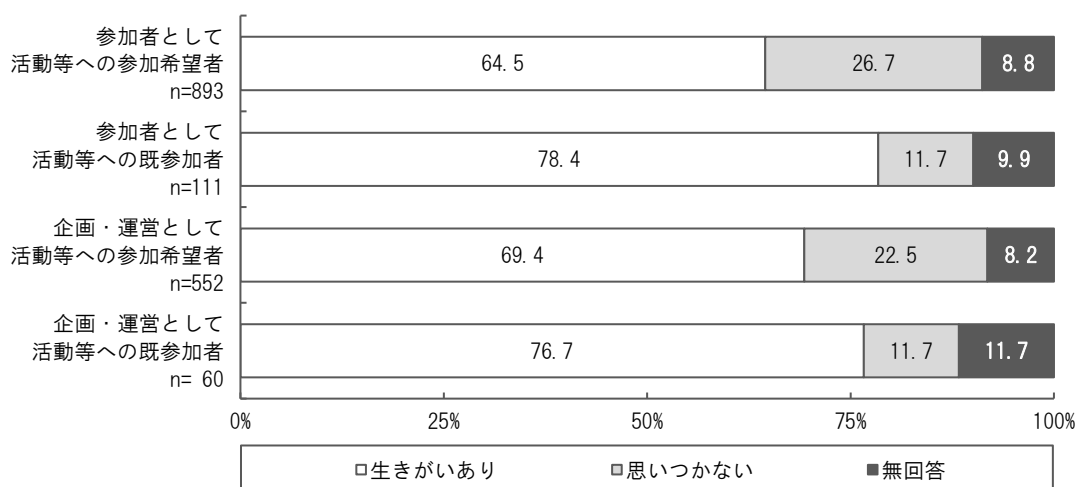
○参加者としての地域活動等への参加希望者と既参加者の生きがいの有無をみると、「思いつかない」参加希望者は26.7%、既参加者は11.7%となり、参加希望者が既参加者より15.0ポイント高くなっています。

○企画・運営としての地域活動への参加希望者と既参加者の生きがいの有無をみると、「思いつかない」参加希望者は22.5%、既参加者は11.7%となり、参加希望者が既参加者より10.8ポイント高くなっています。

「問5-(2)(3) 希望者・既参加者」 × 「問7-(1) 主観的健康感」



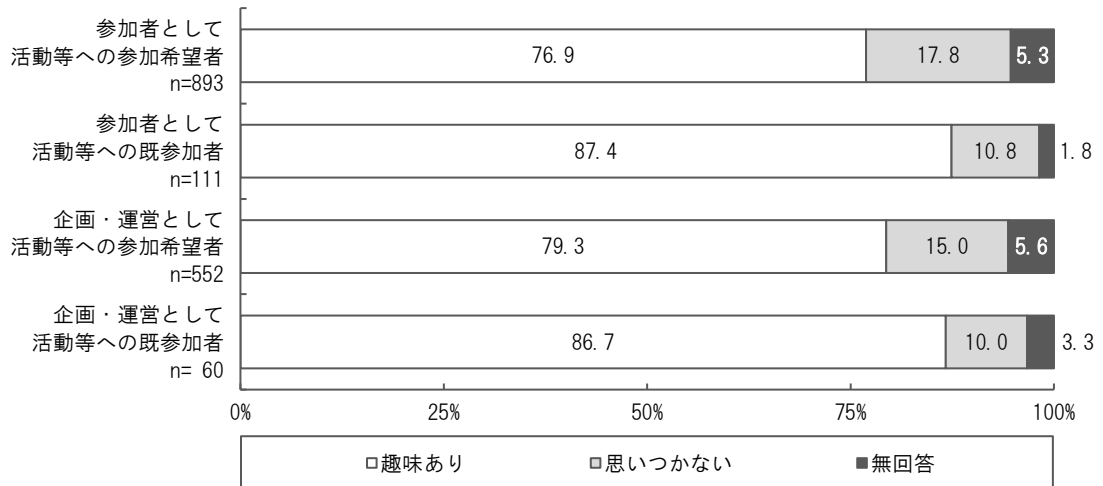
「問5-(2)(3) 希望者・既参加者」 × 「問4-(18) 生きがいはあるか」



○参加者としての地域活動等への参加希望者と既参加者の趣味の有無をみると、「思いつかない」参加希望者は17.8%、既参加者は10.8%となり、参加希望者が既参加者より7.0<sup>ポイント</sup>高くなっています。

○企画・運営としての地域活動への参加希望者と既参加者の趣味の有無をみると、「思いつかない」参加希望者は15.0%、既参加者は10.0%となり、参加希望者は既参加者より5.0<sup>ポイント</sup>高くなっています。

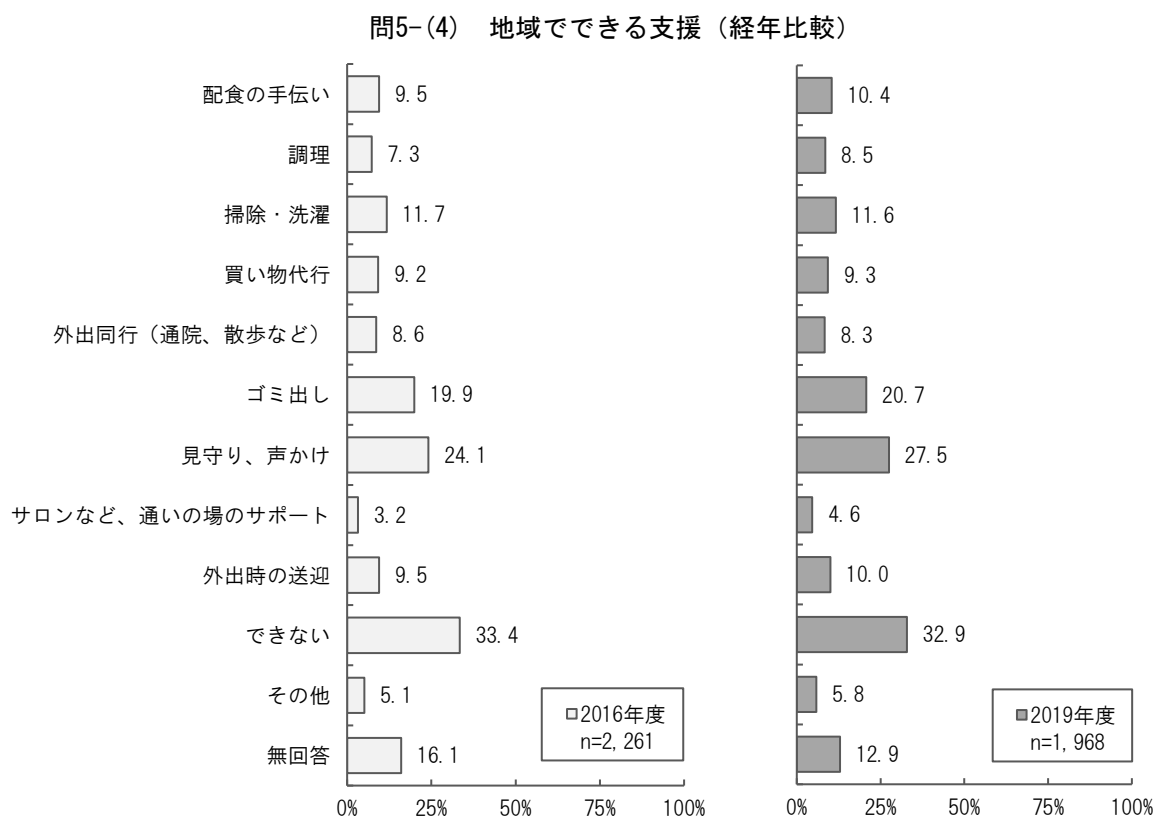
「問5-(2)(3) 希望者・既参加者」 × 「問4-(17) 趣味はあるか」



### (3) 地域住民が生活支援サービスとして支援できるもの

○地域でできる支援をみると、「見守り・声かけ」(27.5%)が最も高く、次いで「ゴミ出し」(20.7%)、「掃除・洗濯」(11.6%)、「配食の手伝い」(10.4%)、「外出時の送迎」(10.0%)となっています。一方、「できない」は32.9%となっています。

○前回調査と比較すると、「外出同行(通院、散歩など)」が0.3ポイント、「掃除・洗濯」が0.1ポイント低くなっているものの、それ以外の支援は高くなっています。また、「できない」は0.5ポイント低くなっています。



## 6 たすけあいについて

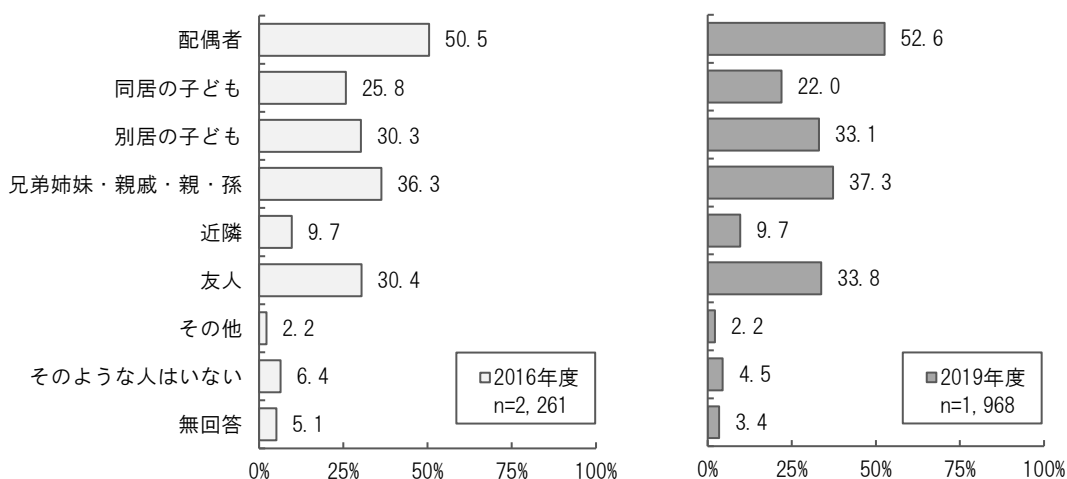
### (1) 困った際に頼る相手または頼られる相手

○心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人は、「配偶者」（52.6%）が最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（37.3%）、「友人」（33.8%）、「別居の子ども」（33.1%）となっています。一方、「そのような人はいない」は4.5%となっています。

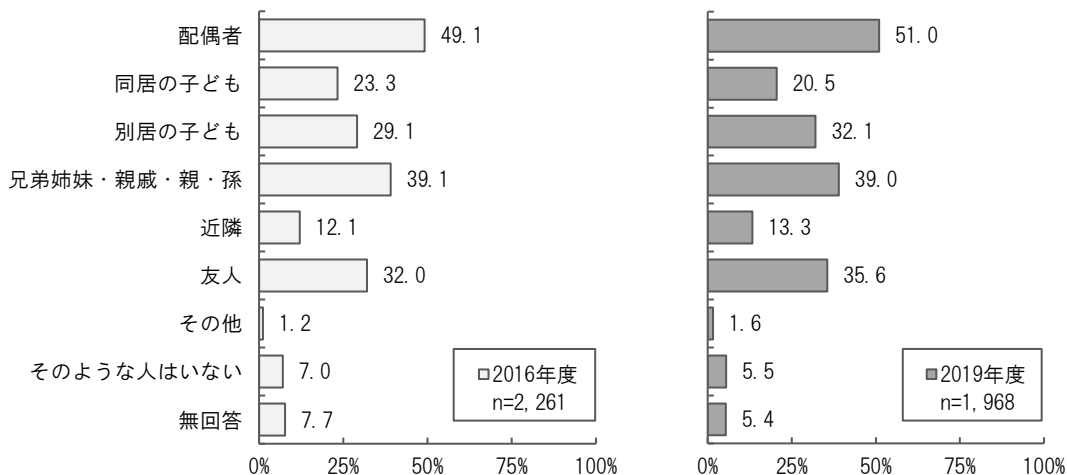
○心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人は、「配偶者」（51.0%）が最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（39.0%）、「友人」（35.6%）、「別居の子ども」（32.1%）となっています。一方、「そのような人はいない」は5.5%となっています。

○前回調査と比較すると、心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人は上位4位いずれも高くなり、聞いてあげる人は「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が低くなっています。また、「そのような人はいない」は心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人が1.9ポイント、聞いてあげる人が1.5ポイント低くなっています。

問6-(1) 心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（経年比較）



問6-(2) 心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（経年比較）





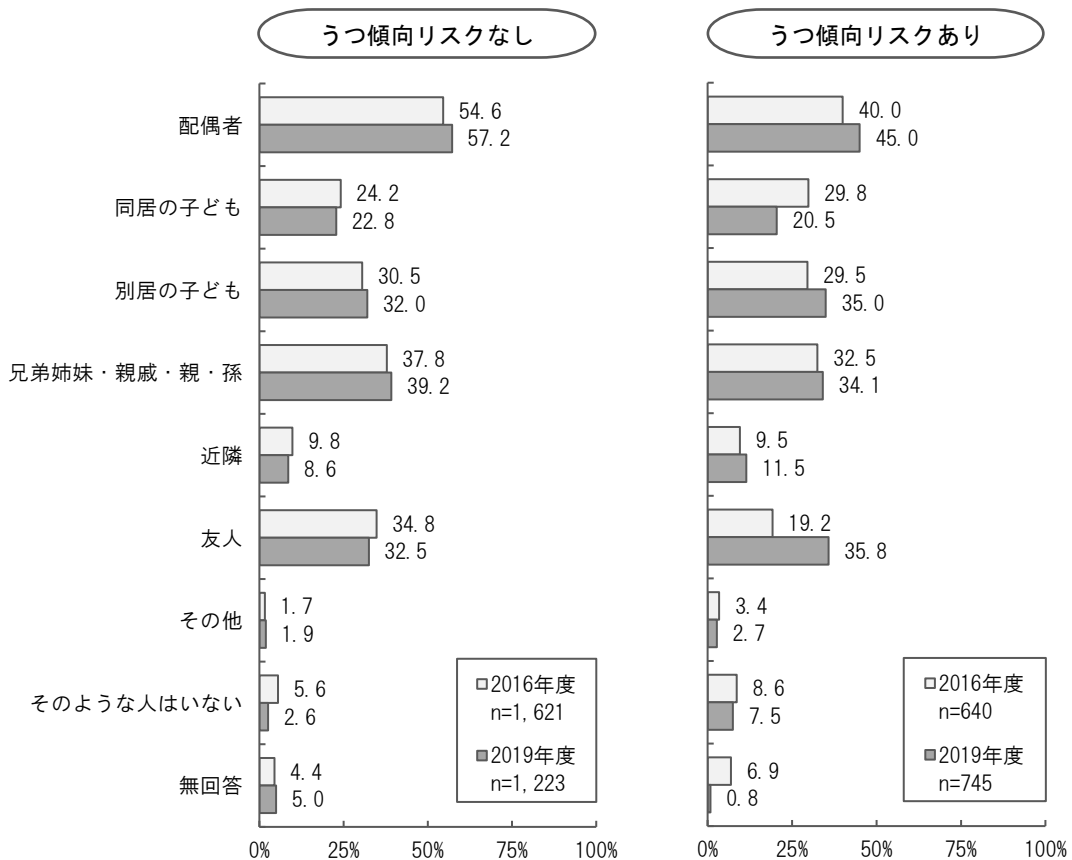
○心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人をうつ傾向リスクの有無別にみると、『うつ傾向リスクなし』は「配偶者」（57.2%）が最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（39.2%）、「友人」（32.5%）、「別居の子ども」（32.0%）となっています。一方、「そのような人はいない」が2.6%となっています。

○『うつ傾向リスクあり』は「配偶者」（45.0%）が最も高く、次いで「友人」（35.8%）、「別居の子ども」（35.0%）、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」（34.1%）となっています。一方、「そのような人はいない」が7.5%となっています。

○うつ傾向リスクあり・なしで比較すると、『うつ傾向リスクあり』は「友人」「別居の子ども」「近隣」が『うつ傾向リスクなし』の割合より高くなっています。また「そのような人はいない」は4.9ポイント高くなっています。

○前回調査と比較すると、『うつ傾向リスクなし』は「配偶者」が2.6ポイント高く、「友人」が2.3ポイント低くなっているものの、大差はみられません。『うつ傾向リスクあり』は「友人」が16.6ポイント、「別居の子ども」が5.5ポイント、「配偶者」が5.0ポイント高く、「同居の子ども」が9.3ポイント低くなり、前回調査との差が大きい傾向にあります。一方、『そのような人はいない』はうつ傾向リスクあり・なしともに前回調査より低くなっています。

「問6-(1) 心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人」×「うつ傾向リスクの有無」（経年比較）

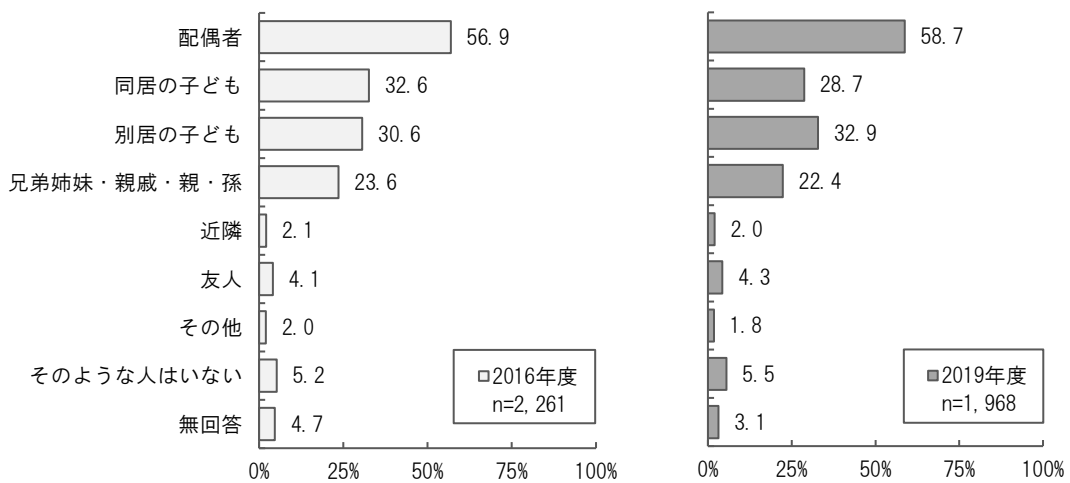


○病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人は、「配偶者」(58.7%)が最も高く、次いで「別居の子ども」(32.9%)、「同居の子ども」(28.7%)、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(22.4%)となっています。一方、「そのような人はいない」は5.5%となっています。

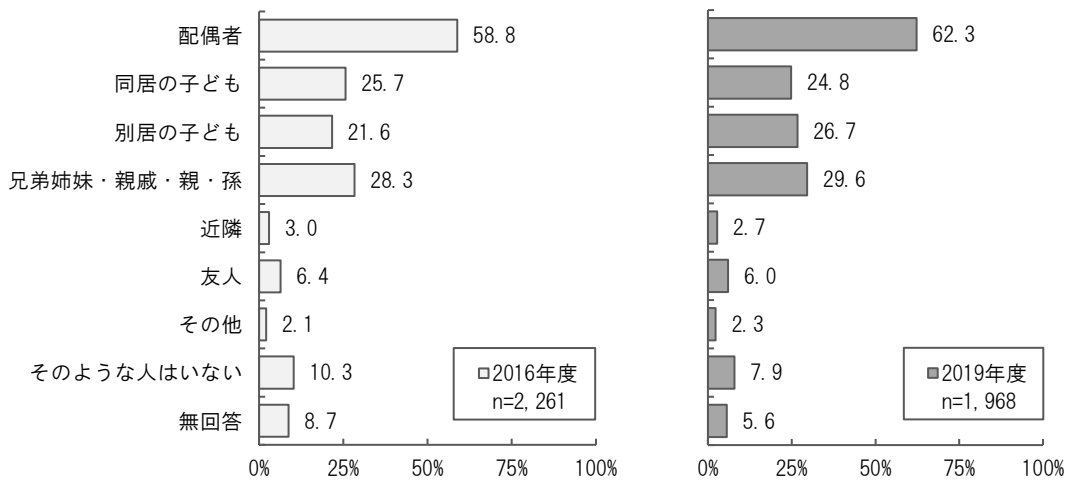
○看病や世話をしてあげる人は、「配偶者」(62.3%)が最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」(29.6%)、「別居の子ども」(26.7%)、「同居の子ども」(24.8%)となっています。一方、「そのような人はいない」は7.9%となっています。

○前回調査と比較すると、看病や世話をしてくれる人・してあげる人ともに「別居の子ども」が「同居の子ども」より高くなっています。また、「そのような人はいない」は看病や世話をしてくれる人で0.3ポイント高くなり、看病や世話をしてあげる人で2.4ポイント低くなっています。

問6-(3) 病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（経年比較）



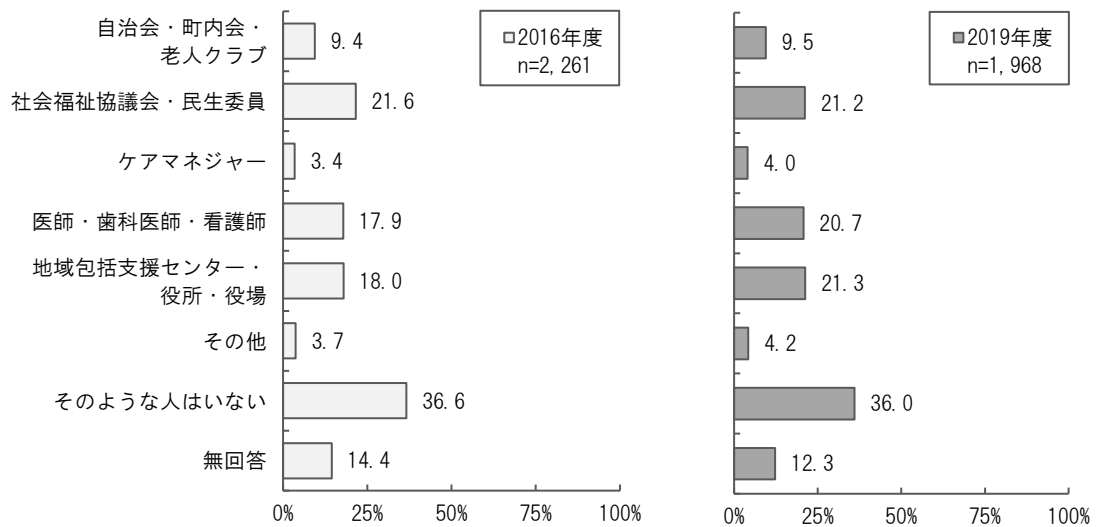
問6-(4) 看病や世話をしてあげる人（経年比較）



○家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手は、「地域包括支援センター・役所・役場」(21.3%)が最も高く、次いで「社会福祉協議会・民生委員」(21.2%)、「医師・歯科医師・看護師」(20.7%)となっています。一方、「そのような人はいない」は36.0%となっています。

○前回調査と比較すると、「地域包括支援センター・役所・役場」が3.3<sup>ポイント</sup>、「医師・歯科医師・看護師」が2.8<sup>ポイント</sup>高く、「社会福祉協議会・民生委員」が0.4<sup>ポイント</sup>低くなっています。また、「そのような人はいない」は0.6<sup>ポイント</sup>低くなっています。

問6-(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手（経年比較）



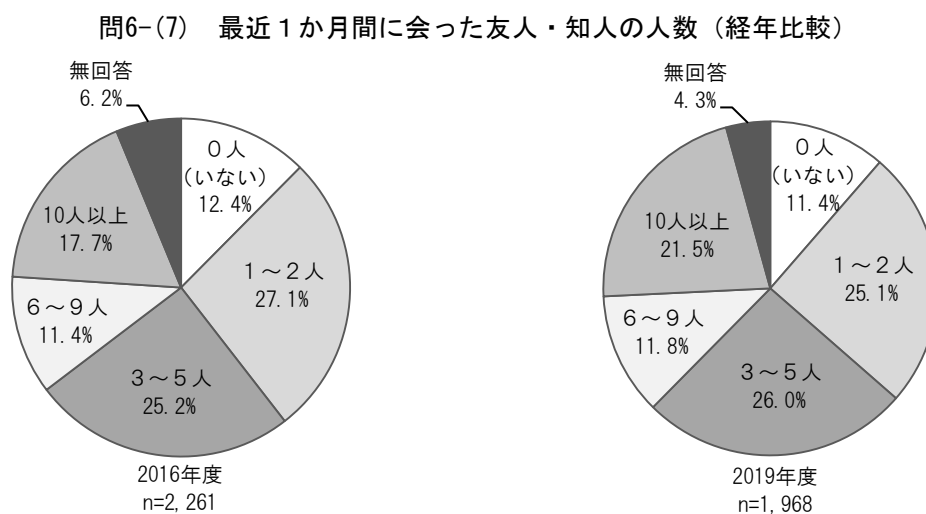
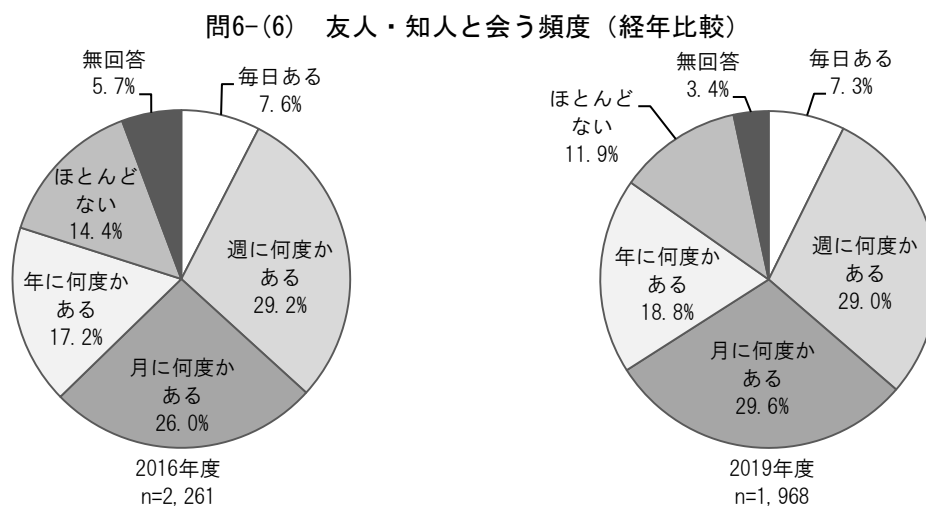
## (2) 友人・知人との交流状況

○友人・知人と会う頻度は、「月に何度かある」(29.6%) が最も高く、次いで「週に何度かある」(29.0%)、「年に何度かある」(18.8%) となっています。一方、「ほとんどない」は11.9%となっています。

○前回調査と比較すると、「月に何度かある」「年に何度かある」は高く、「週に何度かある」は低くなっています。また、「ほとんどない」は2.5ポイント低くなっています。

○1か月間に会った友人・知人の人数をみると、「3～5人」(26.0%) が最も高く、次いで「1～2人」(25.1%)、「10人以上」(21.5%) となっています。一方、「0人(いない)」は11.4%となっています。

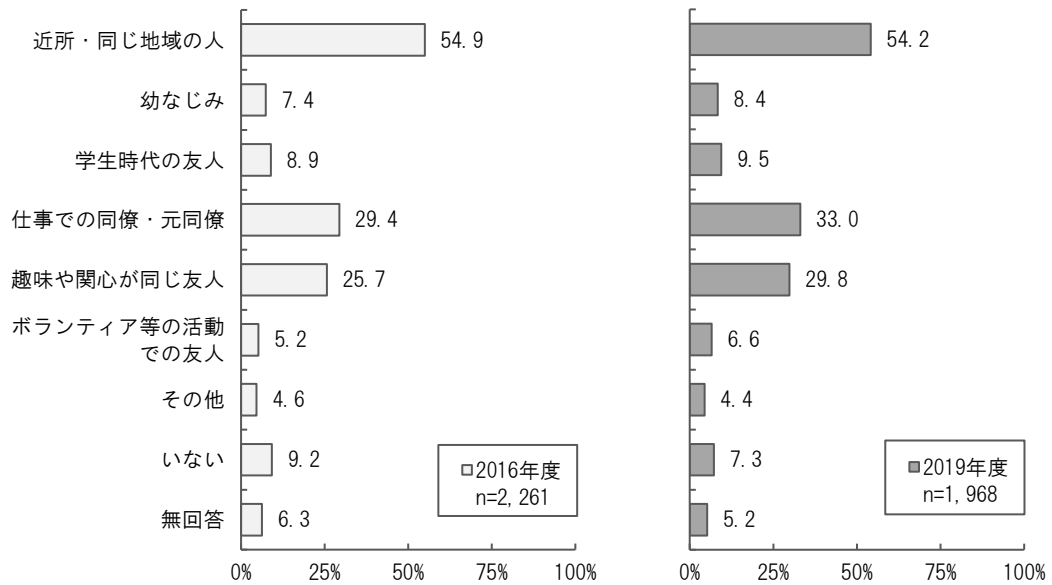
○前回調査と比較すると、「10人以上」が3.8ポイント、「3～5人」が0.8ポイント、「6～9人」が0.4ポイント高くなっています。「1～2人」「0人(いない)」は低くなっています。



○よく会う友人・知人との関係は「近所・同じ地域の人」(54.2%)が最も高く、次いで「仕事での同僚・元同僚」(33.0%)、「趣味や関心が同じ友人」(29.8%)となっています。一方、「いない」は7.3%となっています。

○前回調査と比較すると、「趣味や関心が同じ友人」が4.1ポイント、「仕事での同僚・元同僚」が3.6ポイント高く、「近所・同じ地域の人」が0.7ポイント低くなっています。また、「いない」は1.9ポイント低くなっています。

問6-(8) よく会う友人・知人との関係（経年比較）



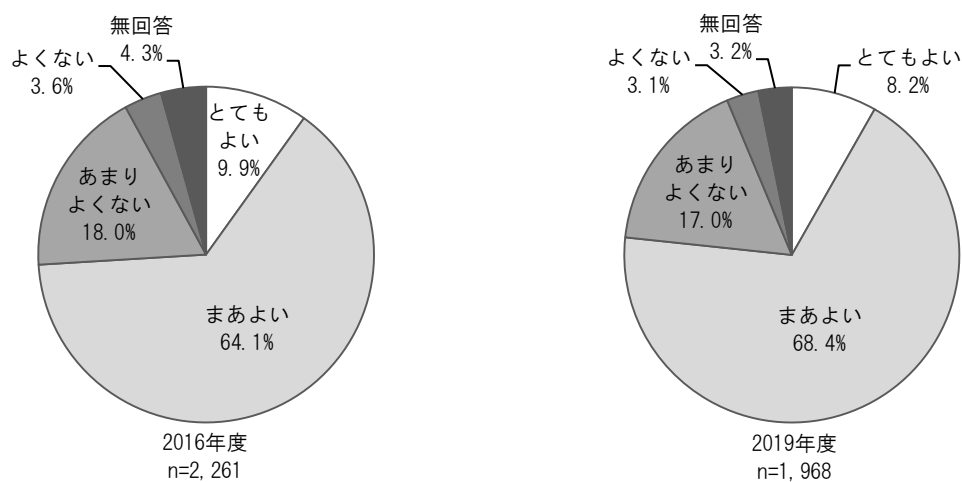
## 7 健康について

### (1) 健康状態

○現在の主観的健康感をみると、「まあよい」が68.4%、「とてもよい」が8.2%となり、76.6%が健康と感じています。一方、「あまりよくない」と「よくない」を合わせると20.1%となっています。

○前回調査と比較すると、「とてもよい」+「まあよい」は2.6<sup>ポイント</sup>高く、「あまりよくない」+「よくない」は1.5<sup>ポイント</sup>低くなっています。

問7-(1) 現在の主観的健康感（経年比較）



## (2) 疾病と喫煙や飲酒の関係

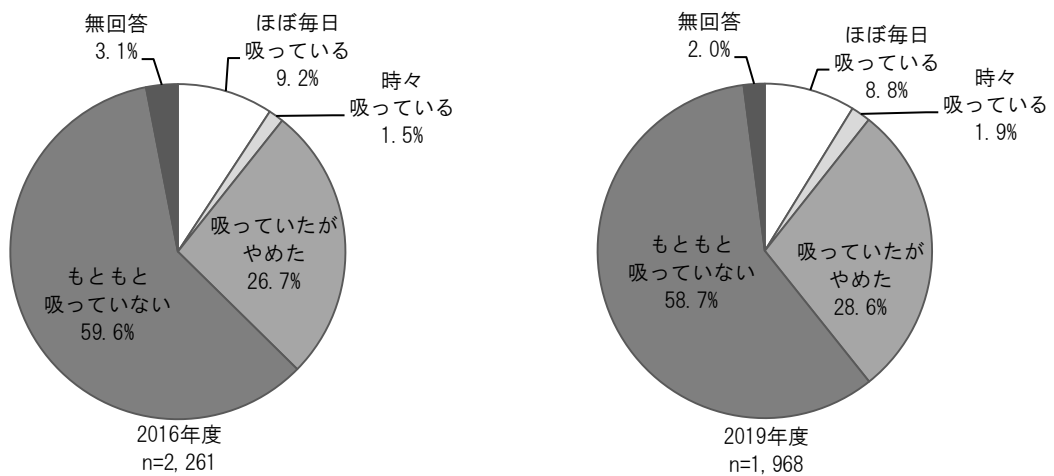
○喫煙の状況をみると、「ほぼ毎日吸っている」が8.8%、「時々吸っている」が1.9%となることから、喫煙者は10.7%となっています。

○前回調査と比較すると、喫煙者は同割合となり、「吸っていたがやめた」が1.9<sup>ポイント</sup>高くなっています。

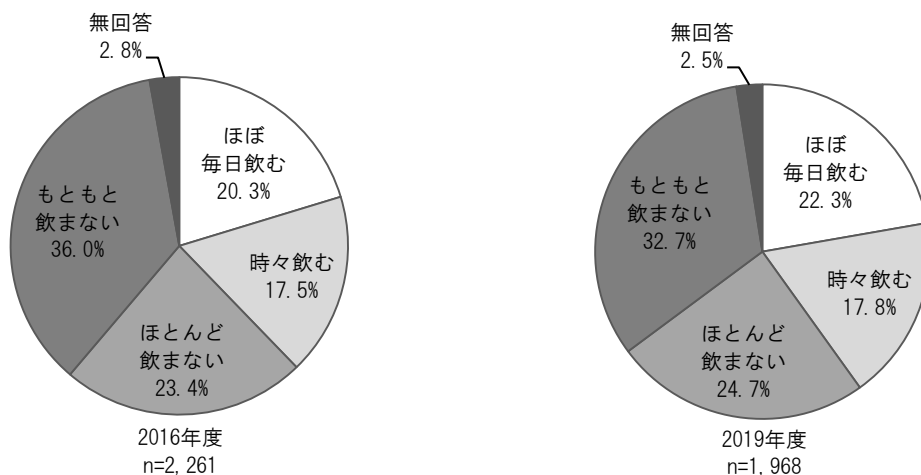
○飲酒の状況をみると、「ほぼ毎日飲む」が22.3%、「時々飲む」が17.8%となることから、飲酒者は40.1%となっています。

○前回調査と比較すると、飲酒者は2.3<sup>ポイント</sup>高くなっています。

問7-(6) 喫煙の状況（経年比較）



問7-(5) 飲酒の状況（経年比較）

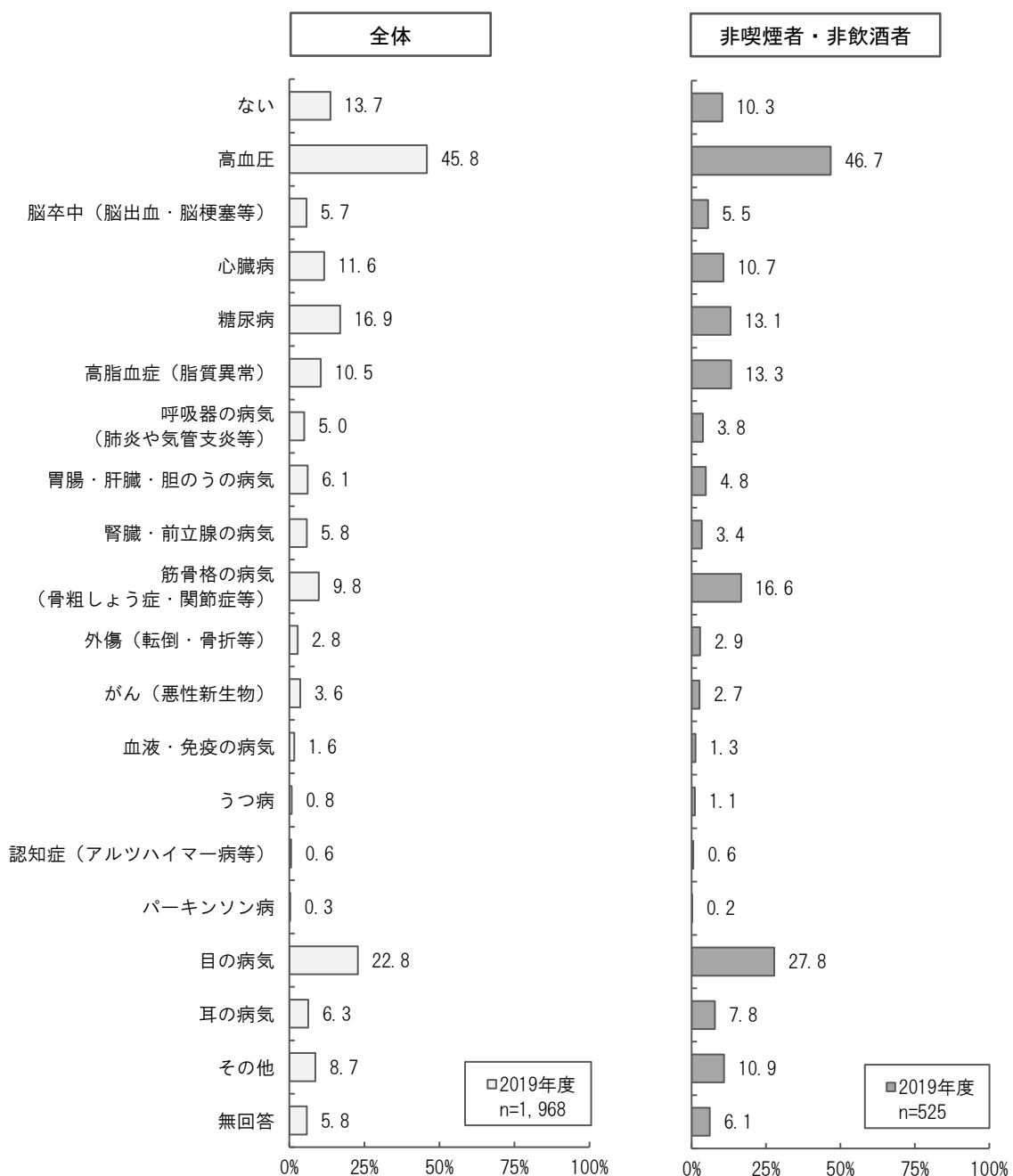


○現在治療中、または後遺症のある病気をみると、高齢者全体は「高血圧」(45.8%)が最も高く、次いで「目の病気」(22.8%)、「糖尿病」(16.9%)となっています。また、治療中、または後遺症のある病気が「ない」高齢者は13.7%となっています。

○非喫煙者・非飲酒者は「高血圧」(46.7%)が最も高く、次いで「目の病気」(27.8%)、「筋骨格の病気(骨粗しょう症・関節症等)」(16.6%)となっています。また、治療中、または後遺症のある病気が「ない」高齢者は10.3%となっています。

○高齢者全体と非喫煙者・非飲酒者を比較すると、非喫煙者・非飲酒者は「筋骨格の病気(骨粗しょう症・関節症等)」が6.8ポイント、「目の病気」が5.0ポイント高く、「ない」が3.4ポイント低くなっています。

問7-(7) 現在治療中、または後遺症のある病気

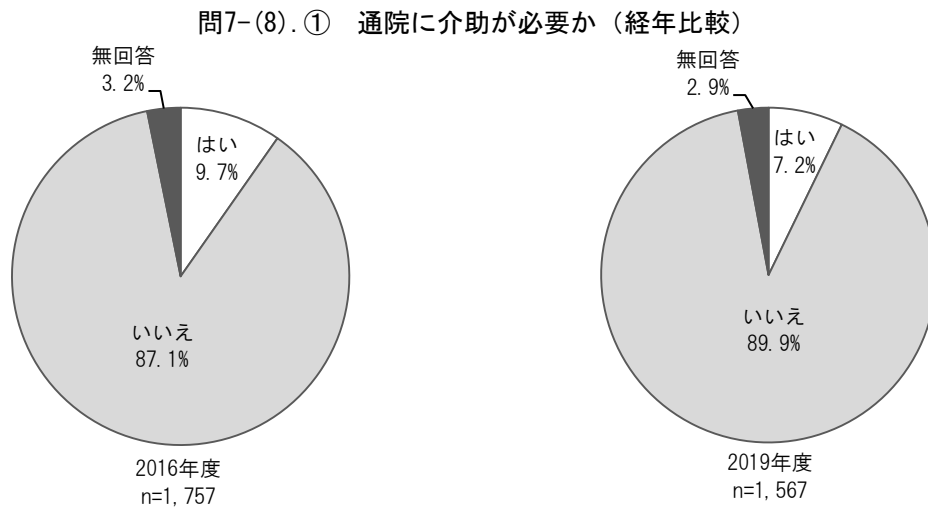
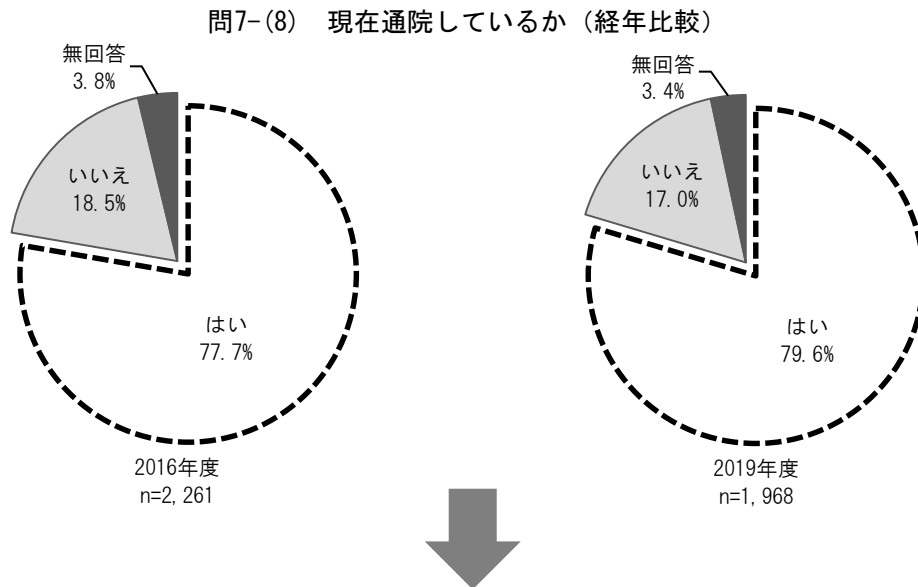




### (3) 通院の状況

○現在、通院している高齢者は79.6%となっています。また、通院している高齢者のうち7.2%は通院に介助が必要と回答しています。

○前回調査と比較すると、通院している高齢者は1.9<sup>ポイント</sup>高くなっていますが、通院に介助を必要とする高齢者は2.5<sup>ポイント</sup>低くなっています。

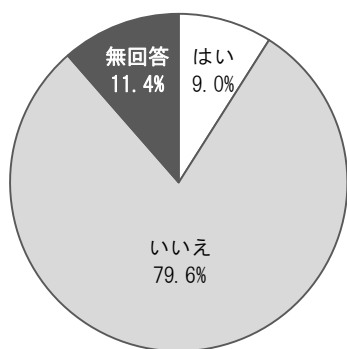


## 8 認知症にかかる相談窓口の把握について

○認知症の症状が本人または家族にある（「はい」）高齢者は9.0%となっています。

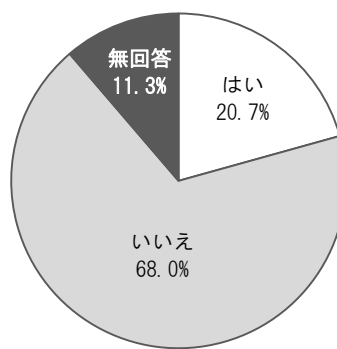
○認知症に関する相談窓口を知らない（「いいえ」）高齢者は68.0%となっています。

問8-(1) 認知症の症状がある、又は家族に  
認知症の症状がある人がいるか



2019年度  
n=1,968

問8-(2) 認知症に関する相談窓口を  
知っているか



2019年度  
n=1,968

# 資料編



# アンケート調査票

## (1) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

### 介護予防・ 日常生活圏域 ニーズ調査

#### 調査協力をお願い

皆様には、日頃から介護保険行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
階上町では高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定し、「心と心のふれあうまち ～ともに生き支えあう福祉のまちづくり～」を基本理念に掲げ、いつまでも住み慣れた地域において暮らすことができる“まちづくり”を進めています。

計画の見直しを令和2年度に予定しており、このたび地域の課題や高齢者の皆様の生活状況や要望（ニーズ）等を把握するためのアンケート調査を実施することとなりました。また、調査結果により生活機能の低下がみられる方には介護予防サービスや生活支援サービスのご案内をしたり、地域の健康づくりに興味のある方には様々な活動のご紹介をさせていただきますので、ご協力くださるようお願いいたします。

大変お忙しいとは存じますが、趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和 2年 1月

階上町長 浜谷 豊美

記入日	令和 2年 1月 日
※ 調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。	
1. あて名のご本人が記入	
2. ご家族が記入（あて名のご本人からみた続柄 _____ ）	
3. その他	

ご記入後、お手数ですが、このアンケートを同封の返信用封筒に入れ、

**1月26日（日）までに**

郵便ポストへご投函ください。

<この調査に関するお問い合わせ先>

階上町 健康福祉課 介護グループ 電話：88-2115

### ご記入にあたってのお願い

1. この調査対象者は、階上町にお住まいで、令和元年10月1日現在 65 歳以上 84 歳以下の要介護認定を受けていない方です。
2. ご回答にあたっては表紙に記載の「あて名のご本人」についてお答えいただきますが、ご家族の方がご本人の代わりに回答されたり、と一緒に回答されてもかまいません。
3. ご回答にあたっては質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲み、数字を記入する欄は右詰めでご記入ください。(例,   kg)
4. この調査で使う用語の意味は、以下の通りです。  
介護…介護保険サービスを受けている場合、または認定を受けていない場合においても常時ご家族などの援助を受けている状態  
介助…ご自分の意思により、一時的に他人に援助を頼んでいる状態

※あて名のご本人（以下、「あなた」という）のお住まいの地区は、どこですか（○は1つ）

1. 角柄折、金山沢、田代、晴山沢、平内、鳥屋部地区
2. 荒谷、大蛇、追越、榊、駅前、道仏、小舟渡地区
3. 石鉢・蒼前・野場中地区
4. 赤保内・耳ヶ吠東・耳ヶ吠西地区
5. 分からない

↓ お住まいの地区が分からない方は、住所をご記入ください

住 所 \_\_\_\_\_

## 問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください（○は1つ）

1. 1人暮らし
2. 夫婦2人暮らし（配偶者 65 歳以上）
3. 夫婦2人暮らし（配偶者 64 歳以下）
4. 息子・娘との2世帯
5. その他（ \_\_\_\_\_ ）

【(1)において「1. 1人暮らし」以外の方のみ】

① 日中、1人になることがありますか（○は1つ）

1. よくある
2. たまにある
3. ない

→(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (○は1つ)

1. 介護・介助は必要ない
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護を受けている  
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

【(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (○はいくつでも)

1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)
2. 心臓病
3. がん (悪性新生物)
4. 呼吸器の病気 (肺炎腫・肺炎等)
5. 関節の病気 (リウマチ等)
6. 認知症 (アルツハイマー病等)
7. パーキンソン病
8. 糖尿病
9. 腎疾患 (透析)
10. 視覚・聴覚障害
11. 骨折・転倒
12. 脊椎損傷
13. 高齢による衰弱
14. その他 ( )
15. 不明

【(2)において「3. 現在何らかの介護を受けている」の方のみ】

② 主にどなたの介護、介助を受けていますか (○はいくつでも)

1. 配偶者 (夫・妻)
2. 息子
3. 娘
4. 子の配偶者
5. 孫
6. 兄弟・姉妹
7. 介護サービスのヘルパー
8. その他 ( )

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (○は1つ)

1. 大変苦しい
2. やや苦しい
3. ふつう
4. ややゆとりがある
5. 大変ゆとりがある

(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか (○は1つ)

1. 持家 (一戸建て)
2. 持家 (集合住宅)
3. 公営賃貸住宅
4. 民間賃貸住宅 (一戸建て)
5. 民間賃貸住宅 (集合住宅)
6. 借家
7. その他 ( )

(5) 主に生活する部屋は2階以上にありますか (○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問2 (1) へ

【(5)において「1. はい」(部屋が2階以上にある)の方のみ】

① お住まいにエレベーターは設置されていますか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

## 問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (○は1つ) ←

1. できるし、している 2. できるけどしてない 3. できない

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしてない 3. できない

(3) 15分位続けて歩いていますか (○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしてない 3. できない

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか (○は1つ)

1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

(5) 転倒に対する不安は大きいですか (○は1つ)

1. とても不安である 2. やや不安である  
3. あまり不安でない 4. 不安でない

(6) 週に1回以上は外出していますか (○は1つ)

1. ほとんど外出しない 2. 週1回  
3. 週2~4回 4. 週5回以上

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (○は1つ)

1. とても減っている 2. 減っている  
3. あまり減っていない 4. 減っていない

(8) 外出を控えていますか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(9) ^



【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

① 外出を控えている理由は、次のどれですか (Oはいくつでも)

- |                    |  |
|--------------------|--|
| 1. 病気              | 2. 障害 (脳卒中の後遺症など)                            |
| 3. 足腰などの痛み         | 4. トイレの心配 (失禁など)                             |
| 5. 耳の障害 (聞こえの問題など) | 6. 目の障害                                      |
| 7. 外での楽しみがない       | 8. 経済的に出られない                                 |
| 9. 交通手段がない         | 10. その他 (                                  ) |

(9) 外出する際の移動手段は何ですか (Oはいくつでも) ◀.....

- |  |                   |          |
|--|-------------------|----------|
| 1. 徒歩  | 2. 自転車            | 3. バイク   |
| 4. 自動車 (自分で運転)                               | 5. 自動車 (人に乗せてもらう) | 6. 電車    |
| 7. 路線バス                                      | 8. 病院や施設のバス       | 9. 車いす   |
| 10. 電動車いす (カート)                              | 11. 歩行器・シルバーカー    | 12. タクシー |
| 13. その他 (                                  ) |                   |          |

(10) 買物や散歩に出かける頻度を教えてください

① 買物で外出する頻度はどのくらいですか (Oは1つ)

1. ほぼ毎日    2. 週4～5日    3. 週2～3日    4. 週1日    5. 週1日未満

② 散歩で外出する頻度はどのくらいですか (Oは1つ)

1. ほぼ毎日    2. 週4～5日    3. 週2～3日    4. 週1日    5. 週1日未満

(11) 以前に比べて歩く速度が遅くなって来たと思いますか (Oは1つ)

1. はい    2. いいえ

### 問3 食べることについて

(1) 身長・体重 (数字を記入)

身長     cm

体重     kg

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (Oは1つ)

1. はい    2. いいえ

(3) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (○は1つ)  
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

- |                            |                            |
|----------------------------|----------------------------|
| 1. 自分の歯は20本以上、かつ<br>入れ歯を利用 | 2. 自分の歯は20本以上、<br>入れ歯の利用なし |
| 3. 自分の歯は19本以下、かつ<br>入れ歯を利用 | 4. 自分の歯は19本以下、<br>入れ歯の利用なし |

【(3)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」  
「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

① 毎日入れ歯の手入れをしていますか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

② 噛み合わせは良いですか (○は1つ) ←

1. はい 2. いいえ

(4) 歯磨き (人にやってもらう場合も含む) を毎日していますか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(5) どなたかと食事をとる機会がありますか (○は1つ)

1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある  
4. 年に何度かある 5. ほとんどない

(6) お茶や汁物等でむせることがありますか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(7) 口の渇きが気になりますか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(8) 6か月間で2~3kg以上の体重減少がありましたか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(9) 1日の食事の回数は何回ですか (○は1つ)

1. 朝昼晩の3食 2. 朝晩の2食 3. 朝昼の2食  
4. 昼晩の2食 5. 1食 6. その他

#### 問4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(2) バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可) (○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(3) 自分で食品・日用品の買物をしていますか (○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

【(3)で「2. できるけどしていない」「3. できない」の方のみ】

① 食品・日用品の買物をする人は主にどなたですか (○は1つ)

1. 同居の家族 2. 別居の家族 3. ヘルパー  
4. 配達を依頼 5. その他

→(4) 自分で食事の用意をしていますか (○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

【(4)で「2. できるけどしていない」「3. できない」の方のみ】

① 食事の用意をする人は主にどなたですか (○は1つ)

1. 同居の家族 2. 別居の家族 3. ヘルパー  
4. 配食サービスを利用 5. その他

→(5) 自分で請求書の支払いをしていますか (○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか (○は1つ)

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(7) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(8) 今日が何月何日かわからない時がありますか (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか（○は1つ）

1. はい 2. いいえ

(10) 新聞を読んでいますか（○は1つ）

1. はい 2. いいえ

(11) 本や雑誌を読んでいますか（○は1つ）

1. はい 2. いいえ

(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか（○は1つ）

1. はい 2. いいえ

(13) 友人の家を訪ねていますか（○は1つ）

1. はい 2. いいえ

(14) 家族や友人の相談にのっていますか（○は1つ）

1. はい 2. いいえ

(15) 病人を見舞うことができますか（○は1つ）

1. はい 2. いいえ

(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか（○は1つ）

1. はい 2. いいえ

(17) 趣味はありますか（○は1つ）

1. 趣味あり → ( ) 2. 思いつかない

(18) 生きがいはありますか（○は1つ）

1. 生きがいあり → ( ) 2. 思いつかない

(19) 5分前に自分が何をしていたか思い出せますか（○は1つ）

1. はい 2. いいえ

(20) いつも同じことを聞くなどといわれますか（○は1つ）

1. はい 2. いいえ

## 問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

※① - ⑧それぞれに回答してください（それぞれ〇は1つ）

	週 4 回 以 上	週 2 〜 3 回	週 1 回	月 1 〜 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 介護予防のための 「通いの場（まち自慢クラブ等）」※	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

※「通いの場(まち自慢クラブ等)」とは、地域に住む高齢者が定期的に集まり、さまざまな運動やレクリエーションを通じて仲間と楽しんだりリフレッシュしたりと、日々の生活に活気を取り入れてもらうための取り組みです。

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか（〇は1つ）

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（〇は1つ）

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

(4) あなたは地域でどんな支援ができると思いますか（〇はいくつでも）

1. 配食の手伝い                      2. 調理                                      3. 掃除・洗濯  
4. 買い物代行                              5. 外出同行（通院、散歩など）  
6. ゴミ出し                                      7. 見守り、声かけ  
8. サロンなど、通いの場のサポート      9. 外出時の送迎  
10. できない                                      11. その他（                                      ）

## 問6 たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（○はいくつでも）

- |                |           |               |
|----------------|-----------|---------------|
| 1. 配偶者         | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども     |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣     | 6. 友人         |
| 7. その他（        | ）         | 8. そのような人はいない |

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（○はいくつでも）

- |                |           |               |
|----------------|-----------|---------------|
| 1. 配偶者         | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども     |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣     | 6. 友人         |
| 7. その他（        | ）         | 8. そのような人はいない |

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（○はいくつでも）

- |                |           |               |
|----------------|-----------|---------------|
| 1. 配偶者         | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども     |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣     | 6. 友人         |
| 7. その他（        | ）         | 8. そのような人はいない |

(4) 反対に、あなたが看病や世話をしてあげる人（○はいくつでも）

- |                |           |               |
|----------------|-----------|---------------|
| 1. 配偶者         | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども     |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣     | 6. 友人         |
| 7. その他（        | ）         | 8. そのような人はいない |

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（○はいくつでも）

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ    | 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー          | 4. 医師・歯科医師・看護師  |
| 5. 地域包括支援センター・役所・役場 | 6. その他（         |
| 7. そのような人はいない       | ）               |

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか（○は1つ）

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日ある    | 2. 週に何度かある | 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある | 5. ほとんどない  |            |

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか (○は1つ)

同じ人には何度会っても1人と数えることとします

1. 0人 (いない)                      2. 1～2人                      3. 3～5人  
4. 6～9人                                5. 10人以上

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (○はいくつでも)

1. 近所・同じ地域の人                      2. 幼なじみ  
3. 学生時代の友人                          4. 仕事での同僚・元同僚  
5. 趣味や関心が同じ友人                  6. ボランティア等の活動での友人  
7. その他 (                                  )                      8. いない

## 問7 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか (○は1つ)

1. とてもよい                      2. まあよい                      3. あまりよくない                      4. よくない

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか (○は1つ)

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

とても  
不幸  
0点    1点    2点    3点    4点    5点    6点    7点    8点    9点    10点    とても  
幸せ

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか (○は1つ)

1. はい    2. いいえ

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (○は1つ)

1. はい    2. いいえ

(5) お酒は飲みますか (○は1つ)

1. ほぼ毎日飲む                              2. 時々飲む  
3. ほとんど飲まない                        4. もともと飲まない

(6) タバコは吸っていますか (○は1つ)

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. ほぼ毎日吸っている | 2. 時々吸っている    |
| 3. 吸っていたがやめた | 4. もともと吸っていない |

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (○はいくつでも)

- |                      |                          |             |
|----------------------|--------------------------|-------------|
| 1. ない                | 2. 高血圧                   |             |
| 3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)    | 4. 心臓病                   |             |
| 5. 糖尿病               | 6. 高脂血症 (脂質異常)           |             |
| 7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等) | 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気          |             |
| 9. 腎臓・前立腺の病気         | 10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症・関節症等) |             |
| 11. 外傷 (転倒・骨折等)      | 12. がん (悪性新生物)           |             |
| 13. 血液・免疫の病気         | 14. うつ病                  |             |
| 15. 認知症 (アルツハイマー病等)  | 16. パーキンソン病              |             |
| 17. 目の病気             | 18. 耳の病気                 | 19. その他 ( ) |

(8) 現在、病院・医院 (診療所、クリニック) に通院していますか (○は1つ)

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

【(8) で「1. はい」(通院している) の方のみ】

① 通院に介助が必要ですか (○は1つ)

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

## 問8 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか (○は1つ)

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか (○は1つ)

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

ご協力ありがとうございました。記入もれがないか、今一度お確かめください。

1月26日(日)までに郵便ポストに投函してください。



## 階上町

### 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果報告書

発行日 令和2（2020）年3月

発行元 階上町 健康福祉課 介護グループ

住所 〒039-1201

青森県三戸郡階上町大字道仏字天当平 1-87

連絡先 TEL：0178-88-2111

FAX：0178-80-1065

URL <https://www.town.hashikami.lg.jp/>